

目 次

	頁
I 令和5年度法人事業報告	… 1
II 事業所別事業報告	
1. 児童通所支援施設	
(1) 放課後等デイサービス ひだまり江刺岩谷堂児童課	… 17
(2) 放課後等デイサービス ひだまり江刺第二桜木	… 27
(3) 放課後等デイサービス ひだまり水沢森下児童課	… 38
(4) 放課後等デイサービス ひだまり水沢駅東	… 49
(5) 放課後等デイサービス ひだまり水沢横町	… 60
(6) 放課後等デイサービス ひだまり胆沢	… 70
(7) 放課後等デイサービス ひだまり北上中央	… 81
(8) 放課後等デイサービス ひだまり北上にこっと	… 90
(9) 多機能型事業所 ひだまり水沢☆きらり	… 103
(10) 多機能型事業所 ひだまり北上☆きらり	… 114

2.障害者支援施設

(1) 就労継続支援B型事業所 ひだまり江刺岩谷堂就労課 … 125

(2) 生活介護事業所 ひだまり水沢森下生活介護課 … 132

3.相談支援施設

(1) 相談支援事業所ひだまり … 141

(2) 相談支援事業所ひだまり北上 … 149

I 令和5年度法人事業報告

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和5年度社会福祉法人岩手ひだまり会事業報告

I. 前文

新型コロナウイルス感染症が5月に5類に移行となり、これまで難しかった対面での音楽療法の実施や、保護者面談などが再開されました。しかしながら、基本的な感染対策を行うことは日々の活動の一部となっていること、どれだけ対策を行っていても、ひとたび感染すればあっという間に流行してしまうため、事業所閉鎖を含めたその時々に応じた対応を行わなければならない、コロナ前と同じように活動することは、やはり難しい状況に変化していることを実感させられました。

このような状況ではありましたが、事業収入は前年度より増加に転じました。これは処遇の改善加算等によるものが大きいのですが、利用者も増加しており、全事業所ともほぼ定員に達していることや、事業所閉鎖を最小限にとどめたことは職員全員の気配り・心配りの賜物であると感謝しています。また、経費についても職員の給与等の人件費は増加していますが、光熱水費などは逆に減少しており、節約できるところは節約するという意識が浸透していると感じています。ただ、物価高騰はとどまるどころを知らず、それを補うための補助金はあったものの、今後の情勢は不透明であることから、引き続き状況を注視しながら必要な対策を講じてまいります。

令和5年4月に開所し、5月よりサービス提供を開始した「ひだまり北上☆きらり」は、ひだまり水沢☆きらりが開所した時よりも早いペースで収入をのばしており、改めて北上地区での需要の高さを実感しています。今後も地域に定着した施設になるよう、努めて参ります。

このように、社会福祉法人岩手ひだまり会は「人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ」の理念の下、役職員一同、更なる法人経営の安定と社会福祉の増進に努めます。

II. 基本理念

人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ

III. 基本方針

- ・私たちは、利用者・家族・地域に寄り添いながら、地域社会に貢献していきます。
(社会貢献)
- ・私たちは、利用者の人権と尊厳を保持し、心身共に健やかに育成されるよう適切な支援に取り組みます。(人権と尊厳)
- ・私たちは、利用者・家族・地域の方々と連携し、共に学び共に成長できるよう、資質の向上に努めます。(資質の向上)

- ・私たちは、利用者・家族・地域のおかげさまであると感謝と謙虚な気持ちを忘れず、堅実な経営に努めます。(堅実経営)

IV. 事業の成果と課題

令和5年度においては下記重点項目(具体的事業内容)に沿って事業を実施しました。その成果と課題について項目に沿って報告します。

重点項目(具体的事業内容)

(1) 障がい児・者が安心して暮らせる地域づくりに向けた適正なサービス提供と地域づくりの推進

①障がい児や障がい者が地域で安心して暮らせる障がい福祉サービス拠点(就労支援・生活介護等)の検討

ひだまり水沢森下及びひだまり水沢横町については、建築基準法上不適合の部分があり、移転又は改築が求められているため、法人で取得している土地の活用も含め、障がい福祉サービスの拠点について引き続き検討してまいります。

②自立と共生社会の実現に向け障がい児者が安心して地域で暮らせる地域社会に向けた「質・量とも適正な相談支援体制」への抜本的な改革と強化

令和3年度より再開した相談支援事業所ひだまり北上は、北上市における療育を必要としている子どもやその家族のニーズが増えてきたことに伴い、新規相談件数が増加しました。令和5年度より、北上市と各事業所の児童発達支援官民協働システムが導入されましたが、まだ取り組みによる効果は見えてきていません。どのように活用していくかが今後の課題です。

相談支援事業所ひだまりも、相談件数が量的に増えており、基幹型相談も含め、今後の奥州市における相談支援体制の在り方について、検討が必要と思われます。

③既存放課後等デイサービス併設による児童発達支援事業及び保育所等訪問支援事業の開設

ひだまり江刺岩谷堂のみ未実施となっていました。令和5年12月から児童発達支援事業を開設しました。令和6年3月末時点での利用者は3名となっており、今後の利用も期待されます。

④医療・教育・福祉・保健等の専門機関との連携によるエビデンス(根拠)に基づいたサービス提供の推進(医師・教育者・理学療法士・作業療法士・音楽療法士との連携)

新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら、嘱託医や理学療法士の先生方には継続的に事業所に来ていただくことができました。

音楽療法については、昨年度から実施しているリモートでの指導を受けながら、全事業所で継続的に実施してきました。音楽療法士の松本圭子先生より、音楽療法かけはしの会の実践講座で本会での取り組みを発表したところ、リモートでの取り組みも含め、放課後等デイサービス事業所が一体となって音楽療法に長い間取り組んでいるというケースが全国的にも珍しく、高評価を得たと報告を受けています。

✓ ⑤発達障がい児及び家族等支援事業（ペアレントトレーニング）の実施

奥州市より委託を受け、発達障がい児及び家族等支援事業（ペアレントトレーニング）を実施しました。講師に鳥取大学の井上雅彦先生をお招きし、保護者向けと支援者向けの講義をいただきました。ペアレントトレーニングの第一人者である先生の講義をじかに受講できたことや、保護者からもお子さんへの接し方など、普段疑問に感じていることを質問する機会もあり、とても良い事業でした。本事業は令和6年度も実施予定で、引き続き井上先生をお招きする予定です。

(2) 「学びながら働く、働きながら高い専門性を身に着ける」キャリアパス型の人材育成の推進

①支援者としての基盤となる国家資格（保育士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等）の取得助成並びにそれに準ずる基礎資格（社会福祉主事・介護職員初任者研修）取得助成の実施

国家資格の取得状況といたしましては、社会福祉士と精神保健福祉士にそれぞれ1名ずつ合格しており、報奨金を授与しました。国家資格に準ずる基礎資格については、令和4年度に助成を受け社会福祉主事任用資格通信講座を受講していた1名が合格しました。しかし、退職等により資格保有率は77.5%となり、前年度より2.7%減となりました。

・資格取得状況（令和6年3月31日現在）

*複数保持者については人員配置基準資格を優先し記載

福祉関連資格	人数(名)	医療・教育関連資格	人数(名)
(国)保育士	18	(国)看護師	2
(国)社会福祉士	12	准看護師	2
(国)介護福祉士	12	教員免許	8
(国)精神保健福祉士	3	幼稚園教諭	1
社会福祉主事	13		
ヘルパー2級	8	全職員数	89
介護職員初任者研修	5	資格保有率	77.5%
施設福祉士	1	国家資格保有率	52.8%
基礎資格なし	20		

②高度な各障がい等の専門性・先駆性構築のための公・民間機関（全国重症児デイサービスネットワーク・日本ポーターズ協会・日本自閉症スペクトラム学会等）を人材育成に活用します。

各ネットワークや学会等で開催している研修等に参加し、民間資格取得を各事業所で目指しました。

③コロナ禍後、研修はリモートが主流になってきています。受講した研修資料及び書籍等を、情報通信技術を活用し伝達していきます。職員自身が研修計画に基づく内部研修を「主体的に学ぶ」ことへの強化に努めます。

LITALICO で配信しているリモート研修は、同じ内容のものが複数回行われるため、事業所の都合が合う時間に1時間程度で受講することができ、各事業所で主体的に学ぶことができました。今後もメールで配信される内容等を見ながら、引き続き学んでいくことを期待します。

④福祉介護処遇改善加算に基づき、個々の職員による目標計画と日々の勤務態度等含めた評価による人材育成の強化に努めます。

年度初めに職員個々の目標計画をたて、取り組んできました。その結果については、自己評価及び所長面接を行い、取組内容の反省と次年度にむけて、各事業所で確認を行いました。

⑤各種委員会を定期開催することにより情報共有のための内部ネットワーク連携の強化に努めます。

令和4年度より「児童発達支援管理責任者・主任会議」を廃止し、新たに主に訪問支援員の職員を中心とした「保育所等訪問支援委員会」、職員による職員相談窓口として「職員相談室」を設置しました。

その他委員会についても定期で実施をし、事業所間の情報共有や連携に努めてきました。

(3) 地域のニーズを反映したスピーディーな法人経営のための取り組み

①職員採用・定着に向けた働き方改革等業務改善の推進に努めます。

令和5年度から、全事業所を日曜日休業として運営していますが、特に大きな混乱や収入の減少にはなっておらず、職員へも日曜休みが定着しました。今後は人口減少も視野に入れながら、職員採用・定着について、検討していく必要があります。

②法令順守・内部統制・財務状態に基づいた持続可能な法人経営の強化に努めます。

③財務規律の強化（公認会計士による監査の実施）に努めます。

育児・介護休業法改正等により、規程の改正を行いました。また、経理内容について氏家公認会計士による出納調査、監事による出納監査を上半期・下半期・決算期に各1回実施しました。

④広報、ホームページ等を活用した法人のブランド化の構築及び透明性のある情報公開の推進（年4回）に努めます。

広報紙は1回発行しました。ホームページについては、スマートフォンに対応した閲覧媒体への変更等はできませんでしたので、次年度への課題とします。

Ⅲ. 理事会・評議員会行事等の開催状況

1. 役員等の状況 定款上の定数（理事：8人 監事：2人 評議員：9人）

(1) 理事

役職名	氏名	職業・会社名等	役員の資格等 (該当する欄に○)					役員資格 等に係る 職名等	現任期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
			学識 経験者	地域 福祉 関係者	施設 長等	その他	財務		
理事長	大沼一裕	理事長		○				社会福祉事業を行う 団体の役職員	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
常務理事	菅原憲雄	常務理事		○				社会福祉事業を行う 団体の役職員	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
理事	及川幸子	保護者会		○				親の会の民間社会福 祉団体の代表者	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
理事	尾山恒夫	社会福祉法人岩手ひだ まり会ひだまり水沢森 下管理者			○			社会福祉事業を行う 団体の施設長	令和5年6月22日～ 令和6年3月31日をも って退任
理事	島津愛郎	社会福祉法人岩手ひだ まり会ひだまり北上☆ きらり管理者			○			社会福祉事業を行う 団体の施設長	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
理事	鈴木偉作	社会福祉法人岩手ひだ まり会法人本部事務局 長		○				社会福祉事業を行う 団体の役職員	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
理事	高橋洋子	社会福祉法人岩手ひだ まり会ひだまり北上中 央管理者指導官		○				社会福祉事業を行う 団体の役職員	令和5年6月22日 令和6年3月31日をも って退任
理事	伊藤裕二	社会福祉法人岩手ひだ まり会ひだまり江刺岩 谷堂管理者			○			社会福祉事業を行う 団体の施設長	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
理事	千葉昭好	社会福祉法人岩手ひだ まり会ひだまり北上中 央管理者		○				社会福祉事業を行う 団体の役職員	令和3年6月24日～令 和5年の定時評議員会終 結の日
監事	岩渕秀夫	会社員	○					公認会計士、税理士、 弁護士等専門知識を 有する者	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日
監事	大谷直子	手をつなぐ育成会		○				親の会の民間社会福 祉団体の代表者	令和5年6月22日～令 和7年の定時評議員会終 結の日

(2) 評議員

氏名	職業 会社名 等	資格等 (該当する欄に○)					左記資格等に 係る職名等	現任期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
		学識 経験者	地域 福祉 関係者	利用 者	その他	財務		
千葉正睦	認定こども園園長	○					社会福祉事業又は社会福祉関係の行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
鎌田卓也	会社役員		○				自治会、町内会、婦人会及び商店会等の役員	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
古川守人			○				自治会、町内会、婦人会及び商店会等の役員	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
那須薫	保護者会	○					社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
阿部敏秋	団体職員		○				社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和6年3月31日をもって退任
千田光久	大学院教授	○					社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
及川敏明	団体職員		○				社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
菊池恵美子	保護者会	○					社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日
佐藤慎太郎	特別養護老人ホーム施設長		○				社会福祉法人又は社会福祉関係行政に従事した経験を有する者	令和3年6月24日～ 令和7年の定時評議員会終結の日

3. 理事会・評議員会の開催実績

(1) 理事会

開催日時	出席者/ 総数	議題	欠席者	監事出席 有無
令和5年 5月19日	-	令和5年度第1回理事会 【審議事項】 議案第1号 借入金について 議案第2号 令和5年度第1次補正予算案 について 議案第3号 令和5年度第1回臨時評議員 会への提案について 【書面表決】	-	-

令和5年 6月7日	7/8	令和5年度第2回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況について 審議事項 議案第1号 令和4年度事業報告並びに決算について 議案第2号 諸規定の改正について 議案第3号 理事及び監事候補者の選任について 議案第4号 令和5年度定時評議員会の招集について	千葉昭好	岩渕秀夫 大谷直子
令和5年 6月22日	8/8	令和5年度第3回理事会 審議事項 議案第1号 理事長及び常務理事の選定について	—	大谷直子 岩渕秀夫
令和5年 6月29日	—	令和5年度第4回理事会 審議事項 議案第1号 管理者の選任について 【書面表決】	—	—
令和6年 1月25日	8/8	令和5年度第5回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況について 審議事項 議案第1号 令和5年度第2次補正予算案について 議案第2号 諸規程の改正について 議案第3号 令和5年度第2回臨時評議員会の招集について		大谷直子
令和6年 3月22日	7/8	令和5年度第6回理事会 報告 報告第1号 理事長及び常務理事の職務執行状況について 報告第2号 カスタマーハラスメントへの対応に関する方針について 審議事項 議案第1号 令和6年度事業計画並びに収支予算について 議案第2号 令和5年度第3次補正予算案について 議案第3号 諸規程の改正について 議案第4号 管理者等の任命について 議案第5号 令和5年度第3回臨時評議員会の招集について	高橋洋子	岩渕秀夫

(2) 評議員会

開催日時	出席者/ 総数	議題	欠席者	監事出席 有無
令和5年 6月2日	-	令和5年度第1回臨時評議員会 <u>審議事項</u> 議案第1号 令和5年度第1次補 正予算について 【書面表決】	-	-
令和5年 6月22日	6/9	令和5年度定時評議員会 <u>審議事項</u> 議案第1号 令和4年度事業報告 並びに決算について 議案第2号 理事及び監事の選任 について	千葉正睦 鎌田卓也 古川守人	岩渕秀夫 大谷直子
令和6年 2月2日	5/9	令和5年度第2回臨時評議員会 <u>審議事項</u> 議案第1号 令和5年度第2次補 正予算について	千葉正睦 鎌田卓也 那須薫 千田光久	岩渕秀夫 大谷直子
令和6年 3月29日	9/9	令和5年度第3回臨時評議員会 <u>審議事項</u> 議案第1号 令和6年度事業計画 並びに収支予算について 議案第2号 令和5年度第3次補 正予算案について	-	岩渕秀夫 大谷直子

4. 理事会・評議員会の出席状況

(1) 理事会

役職	氏名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
理事長	大沼一裕	書面表決	○	○	書面表決	○	○
常務理事	菅原憲雄	書面表決	○	○	書面表決	○	○
理事	及川幸子	書面表決	○	○	書面表決	○	○
理事	尾山恒夫	書面表決	○	○	書面表決	○	○
理事	島津愛郎	書面表決	○	○	書面表決	○	○
理事	鈴木偉作	書面表決	○	○	書面表決	○	○
理事	高橋洋子	書面表決	○	○	書面表決	○	●
理事	伊藤裕二	書面表決	○	○	書面表決	○	○
理事	千葉昭好	書面表決	●	-	-	-	-

監事	大谷直子	書面表決	○	○	書面表決	○	●
監事	岩淵秀夫	書面表決	○	○	書面表決	●	○

● 欠席

(2) 評議員会

役職	氏名	第1回	定時	第2回	第3回
評議員	千葉正睦	書面表決	●	●	○
評議員	鎌田卓也	書面表決	●	●	○
評議員	古川守人	書面表決	●	○	○
評議員	那須薫	書面表決	○	●	○
評議員	千田光久	書面表決	○	●	○
評議員	菊池恵美子	書面表決	○	○	○
評議員	阿部敏秋	書面表決	○	○	○
評議員	及川敏幸	書面表決	○	○	○
評議員	佐藤慎太郎	書面表決	○	○	○
監事	大谷直子	書面表決	○	○	○
監事	岩淵秀夫	書面表決	○	○	○

● 欠席

5. 監査報告

(1) 岩手県社会福祉法人指導監査実施報告

実施月日	場所	監査者・対応者	指摘事項
令和5年度 実施なし			

(2) 法人定期監査実施報告

① 出納監査

四半期毎の出納状況・会計処理の監査

	監査名	月日	場所	監査人
1	決算監査 令和5年度決算	令和5年5月25日	法人本部	監事 大谷 直子 監事 岩淵 秀夫

② 事業監査

監事内部統制質問書による監査

	調査・指導者	月日	場所	監査人
1	令和5年度事業監査	令和5年10月26日、10月27日、11月2日、11月8日、11月10日、11月22日	各事業所	監事 大谷 直子 監事 岩淵 秀夫

③ 実地指導

実施月日	対象事業所	監査者・対応者	指摘事項
令和5年12月19日	相談支援事業所ひだまり北上（一般相談支援）	県南広域振興局指導監査課 主幹兼指導監査課長 瀬川敏彦 主事 吉田陽美 監査指導専門員 松本正義	口頭指摘： 重要事項説明書について、事故発生時の対応などに関する事項を記載する。
令和6年1月18日	ひだまり水沢森下	県南広域振興局指導監査課 主任主査 小原択史 主事 坂林伸太郎 監査指導専門員 山本志都子	口頭指摘： 衛生推進者を選任すること。

6. 主な事業内容

(1) 拠点数・事業数

市町村	地区	拠点数	社会福祉事業	公益事業	計
奥州市	水沢	5 拠点	14 事業	4 事業	18 事業
	江刺	3 拠点	8 事業	3 事業	11 事業
	胆沢	1 拠点	3 事業	1 事業	4 事業
北上市		3 拠点	10 事業	2 事業	12 事業
計	4 地区	12 拠点	35 事業	10 事業	45 事業

(2) 社会福祉事業

① 児童福祉法サービス

市町村	地区	放課後等デイサービス事業	児童発達支援事業	保育所等訪問支援事業
奥州市	水沢	4 事業	4 事業	3 事業
	江刺	3 事業	2 事業	2 事業
	胆沢	1 事業	1 事業	1 事業
北上市		3 事業	3 事業	2 事業
計	4 地区	11 事業	10 事業	8 事業

② 障がい者総合支援法サービス

市町村	地区	事業名	事業名
奥州市	水沢	生活介護支援事業	2 事業
	水沢	相談支援事業	1 事業
	江刺	就労継続支援 B 型事業	1 事業

北上市		生活介護支援事業	1 事業
		相談支援事業	1 事業
計	4 地区		6 事業

(3) 公益事業

日中一時支援事業(奥州市・北上市・金ヶ崎町・矢巾町・福島市委託事業)

市	地区	事業名	事業数
奥州市	江刺	日中一時支援事業	3 事業
	水沢	//	4 事業
	胆沢	//	1 事業
北上市		//	2 事業
計	4 地区		10 事業

(4) 事業所構成

基準日 令和6年3月31日

No.	事業所名	事業内容	事業内容(受託・補助事業・他)	令和4年度	令和5年度
1	ひだまり江刺桜木	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	休止中	休止中
2	多機能型事業所 ひだまり水沢森下 (児童課・生活介護課)	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業 福島市障害者等日中一時支援事業	8名 (休1)	6名
		生活介護事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業 矢巾町日中一時支援事業	6名 (兼1)	6名 (兼2)
3	多機能型事業所 ひだまり江刺岩谷堂 (児童課・就労課)	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業 気仙沼市障害者日中一時支援事業	6名 (兼1)	6名 (兼1)
		就労継続支援B型事業所		5名 (兼1)	5名 (兼1)
4	ひだまり江刺 第二桜木	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	7名 (兼1)	6名
5	ひだまり水沢駅東	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	8名 (兼1)	7名
6	ひだまり水沢横町	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業 金ヶ崎町障害者等日中一時支援事業	7名 (兼2) (休1)	7名 (休1)

7	相談支援事業所 ひだまり	特定相談支援事業 障害児相談支援事業 一般相談支援事業	奥州市障害者等相談支援事業 金ヶ崎町相談支援等事業	2名	2名
8	ひだまり水沢☆きらり	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 生活介護事業		11名 (兼1) (休1)	8名 (兼1) (休1)
9	ひだまり胆沢	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	奥州市障害者等日中一時支援事業	6名 (兼2)	6名
10	ひだまり北上中央	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	北上市日中一時支援事業	9名 (兼2) (休1)	8名 (兼1) (休2)
11	ひだまり北上にこっ と	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業	北上市日中一時支援事業	8名 (兼2) (休1)	7名 (兼1) (休1)
12	相談支援事業所 ひだまり北上	特定相談支援事業 障害児相談支援事業 一般相談支援事業	北上市障害者等相談支援事業	2名 (兼1)	2名 (兼1)
13	ひだまり北上☆きら り	放課後等デイサービス事業 児童発達支援事業 生活介護事業		-	7名 (兼1)
14	法人本部	法人運営事業		役員2名 5名 (兼1) (休1)	役員3名 4名 (兼2)
	計	89名	内 訳	役員2名 91名 (兼16) (休6)	役員3名 89名 (兼11) (休5)

(5) 広 報・ホームページ

①法人広報誌の発行

- ・発行回数 1回
- ・発行部数 約550部
- ・配布先 関係機関・高等学校・支援学校・小学校・中学校・児童センター
幼稚園・保育所等

②各事業所おしらせ版の発行

- ・配布先 利用者・保護者・その他
- ・発行回数 各事業所 12回 総発行部数 3,180部

③ホームページ

- ・開設日 平成23年1月27日
- ・閲覧数 今年度 555,940回
前年度 475,631回 年 80,309回
- ・今年度は主に新規事業所の開設や研修案内などで更新を行い、前年度に比べ2万回ほど閲覧数が増加した。

(6)補助金・助成金等実績

団体名	金額	事業名
岩手労働局	600,000円	特定求職者雇用開発助成金
岩手県	2,234,650円	車両置き去り防止装置装備補助金
岩手県	4,320,000円	社会福祉施設及び医療施設等物価高騰対策支援金
奥州市	1,152,000円	福祉施設等電気料等支援交付金
奥州市	600,000円	発達障がい児及び家族等支援事業委託料
北上市	450,000円	エネルギー価格高騰対策補助金
奥州市社会福祉協議会	50,000円	地域歳末たすけあい地域福祉活動費配分金事業
計	9,406,650円	

(7)寄付金実績

①寄付金品収益明細 2件

月日	個人・団体名	寄付目的	寄付金額
令和5年11月22日	岩手ひだまり会保護者会 様	クリスマス会補助金	60,000円
令和6年3月12日	小原自動車工業(株) 様	法人事業へ	100,000円
計	前年度 103,574円		160,000円

②寄付物品収益明細 11件 前年度 16件

令和5年度 寄附金品一覧					
No.	日付		寄附者	寄附目的	寄付物品
	月	日			
1	4	21	千葉 昭好 様	北上中央	コードレス掃除機、液晶テレビ43インチ、DVDプレーヤー
2	5	4	佐藤 和枝 様	北上中央	プラレール
3	6	9	ホームケアクリニックえん	法人	おもちゃ、衣類
4	5	19	千葉 貴幸 様	北上☆きらり	施設外観写真

5	4	28	岩手ひだまり会保護者会	北上☆きらり	時計
6	4	3	千田工業株式会社	北上☆きらり	時計
7	7	20	株式会社菅原組	水沢☆きらり	タオル・シート
8	10	4	三上 純一 様	北上中央	ジュニアシート×2、生栗
9	10	21	三上 純一 様	北上中央	衣類
10	9	21	阿部 ナガ子 様	北上中央	手作りキーホルダー 7個
11	10	24	大塚 守男 様	北上中央	みかん 二箱
12	10	30	高橋 慶 様	北上中央	ハロウィン用お菓子
13	11	14	高鷹 雅也 様	北上中央	児童書
14	12	7	照井 直人 様	法人	ジュニアシート×2
15	12	22	高鷹 雅也 様	北上中央	児童書、折り紙
16	12	25	北上西ロータリークラブ 会長 菅原 浩一 様	北上☆きらり	プロジェクションマッピング
17	12	23	東京おもちゃ美術館	水沢☆きらり	難病児のためのおもちゃセット（あそびのむし）4箱
18	3	1	高橋 祐也 様	森下（児）	児童書 40冊
19	3	18	高鷹 雅也 様	北上中央	おもちゃ
20	3	22	佐藤 和枝 様	北上中央	児童書、おもちゃ

令和6年5月31日

社会福祉法人岩手ひだまり会
理事長 大沼 一裕

令和5年度

Ⅱ 事業所別事業報告

1. 児童通所支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和5年度ひだまり江刺岩谷堂児童課事業報告

I. 事業報告

令和5年3月現在、登録者放デイ20名、児童発達3名、日中一時7名（成人）となっています。事業所内で検討を重ね、利用者の過ごしやすい、支援環境の整備に努めてきました。年度途中では、あたりに児童発達支援事業を開始し、次年度への受入れ体制を整えました。放デイの新規契約が2名、児童発達が3名、放デイの解約が2名、日中一時が2名ありました。

支援においては、年度途中に児童発達支援管理責任者が交代となり、新しい体制の下、個別支援目標達成に向けて職員間で情報共有を行い、統一した支援を目指しました。また支援の経過記録や振り返りを重点的にを行い、利用者それぞれのスキルアップを図っています。

日々の生活の中では個々の成長や特性を考慮しながらソーシャルスキルトレーニングを活用し、自分や相手の気持ちを知る、置かれている状況等を感じ、対応できるよう支援に努めました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症も第5類となり、罹患による事業所の閉鎖はありませんでしたが、年度を通して新型コロナウイルスやインフルエンザ等感染症による利用者本人や家族間の罹患によるキャンセルが相続いたため、事業収入の減収は避けられませんでした。その中でも感染症対策を行いながら、出来るだけ利用を受け入れ、外出や食事会など利用者が楽しめる支援の提供に努めました。また、保護者の方と面談をする機会を設け、意向確認を行い、支援に活かすことができました。今後も保護者の声を聴く機会を設け、信頼関係を構築していくことが重要だと感じています。

令和5年4月からは新規利用者の受入れも決定しており、利用者の定着を目標に、引き続き感染予防対策の継続と支援体制の構築、関係機関との連携を徹底し、利用者・保護者には選ばれる事業所を目指していきたいと考えております。

1. 成果の詳細

- ・事業所内の環境整備を進め、利用者に合わせた活動場所の設定やスペースの確保、スムーズに行動できる動線の工夫、職員が全体把握をしやすい家具の配置等を考慮しました。感染症対策や衛生面に配慮することで安心して利用することの出来る環境を整備しました。
- ・保護者面談を行い、意向の確認や思いを共有し、状況に応じて電話で話を伺うなどして関係性も良好に保つことが出来ました。
- ・昨年に引き続きコロナ禍で外出活動等に制限がかかる中、事業所内で楽しめる活動を工夫しました。身体を動かす機会を設けたり、外部より用具を借用し、ボッチャやモルックを経験しました。また新型コロナが第5類に移行したことで、少しずつですが食事会なども再開し、利用者が楽しめる機会を設けました。
- ・毎年恒例のツジヤマガクさんとの交流は、ワークショップに参加することができました。

- ・令和5年12月から新たに児童発達支援事業を開始し、新たな利用者の獲得に努め、家族や関係機関と連携をとりながら利用者支援を行いました。新年度に向け、放デイの新規利用者の受入れに繋がるよう努めました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・新年度に向け、小学1年生から高校生までの幅広い年齢層の利用者を受け入れることとなり、年齢や個々の成長過程に合わせた個別や集団活動による支援の強化。活動内容のバリエーションを増やし、利用者が負担を感じず取り組めるよう工夫をします。
- ・今までも何度か支援環境を見直し、職員間で検討を重ね、事業所内の構造化・整備を行ってきましたが、幅広い年齢構成の利用者が安全に過ごせるよう関係者の意見も取り入れてより良い支援環境の整備に努めます。
- ・相談支援専門員や関係機関と連携を取り、情報収集に努め、支援に活かせるよう努めます。
- ・コロナ禍以降、ご家族の想いを直接聞く機会が減っていましたが、面談以外にもご家族の声を聞く機会を設けられるよう工夫をし、ニーズに応えられる体制作りに努めます。
- ・現在に至るまで、全国的な感染症の鎮静化には至っていないため、今後も感染症対策を継続し、利用者、保護者の方々が安心して過ごせる環境作りに努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名（児童発達支援事業と併せて）
- ・活動日 月曜日から土曜日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日、祝日は、10時から16時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと併せて）
- ・営業日 月曜日から土曜日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日 午前10時から午後4時まで

(3) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者
- ・利用定員 なし
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで
土曜日、祝日は、10時から16時まで

4. 職員構成 (R6.3.31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士		1		1
児童指導員	2	3		3
指導員				
合計	4	5	1	6

5. 利用者の状況 (R6.3.31 現在)

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	0	1	3	1	0	2	1	2	1	1	1	0	13
女	0	0	0	1	2	1	1	0	1	0	0	0	6
計	0	1	3	2	2	3	2	2	2	1	1	0	19

(2) 日中一時支援事業

区分	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳	計
男	0	0	0	1	0	0	0	2	1	2	1	1	1	0	0	2	11
女	0	1	0	0	0	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	5	11
計	0	1	0	1	0	1	2	2	2	2	2	1	1	0	0	7	22

(3) 地域別利用者数(日中一時含)

区分	奥州市水沢	奥州市江刺	奥州市前沢	奥州市胆沢	北上市	金ヶ崎町	その他
男	3	11	0	0	0	1	15

女	0	9	0	0	0	1	10
計	3	20	0	0	0	2	25

(4) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	11	9	1	1	0	1	23
女	5	9	1	0	0	1	9
計	16	18	2	1	0	2	39

(5) 指標該当区分（更新の関係上、3月1日時点の人数記載となります。）

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

- (1) 「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要
- (2) コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	13	0	15	87%
女	5	0	5	100%
計	18	0	20	90%

(6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス（日曜臨時休業）

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	25	209	8.4	168
5月	27	203	7.5	184
6月	26	215	8.3	212
7月	26	199	7.7	162
8月	24	162	6.8	92

9月	26	180	6.9	171
10月	26	216	8.3	213
11月	27	199	7.4	207
12月	25	197	7.9	180
1月	24	168	7.0	132
2月	25	200	8.0	208
3月	26	180	6.9	126
合計	307	2328	7.6	2055

(2) 児童発達支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
12月	25	1	0.04	0
1月	24	0	0	0
2月	25	1	0.04	0
3月	26	24	0.9	29
合計	100	26	0.3	29

(3) 日中一時支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	25	143	5.7	40
5月	27	142	5.3	49
6月	26	174	6.7	70
7月	26	152	5.8	47
8月	24	121	5.0	28
9月	26	151	5.8	51
10月	26	155	5.9	65
11月	27	145	5.4	53
12月	25	140	5.6	50
1月	24	123	5.1	35
2月	25	145	5.8	46
3月	26	133	5.1	46
合計	307	1724	5.6	580

(3) 通学支援事業 (朝送迎)

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	15	40	2.7	40
5月	17	49	2.9	49

6月	22	70	3.2	70
7月	15	47	3.1	47
8月	10	28	2.8	28
9月	18	51	2.8	51
10月	20	65	3.3	65
11月	19	53	2.8	53
12月	17	50	2.9	50
1月	11	35	3.2	35
2月	18	46	2.5	46
3月	20	46	2.3	46
合計	202	580	2.9	580

7. サービス提供内容

スキル(個別支援)は週毎にその経過を職員間で確認し、ステップアップのタイミングや支援内容の検討を重ね取り組みました。新型コロナウイルス感染症予防のため、自粛していた活動もありましたが、第5類へ移行したため、再開した活動もありました。(昼食会・外出活動等)

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4	手指運動 手洗い運動 ビジョントレーニング	買い物遊び クリーン作戦 自己紹介	体力作り、クイズ リズム体操・ゲーム ひだまりレース 的当て・音楽療法	制作(こいのぼり)	誕生会	スキル プリント
5	ビジョントレーニング	避難訓練 買い物遊び	音楽療法、アハ体験 レクリエーション ボウリング、クイズ リズム体操・ゲーム	制作(母の日) 壁面制作	誕生会	スキル
6	ビジョントレーニング 手指運動	クリーン作戦 グループ遊び	音楽療法、風船パレ ー、お菓子釣り リズム体操、輪投げ	父の日プレゼント 制作(うちわ) 塗り絵 制作(七夕)	誕生会	スキル プリント
7	ビジョントレーニング、おやつ作り 手指運動	避難訓練 子ども会議	音楽療法、リズム体 操、スリッパ飛ばし 体カトレーニング DVD鑑賞、玉入れ 宝探し、クイズ	壁面制作		スキル プリント

8	昼食会 ビジョントレーニング	思い出ニュース グループ遊び 買物遊び	音楽療法、クイズ ボウリング、ゴムく ぐり レクリエーション	壁面制作	誕生会 夏祭り	スキル プリント パズル
9	手洗い運動 手指運動 ビジョントレーニング	避難訓練 クリーン作戦	音楽療法 ストラックアウト ゲーム、クイズ くじ引きおやつ	壁面制作 制作（お守り）		スキル 点つなぎ 当番活動
10	ビジョントレーニング、手洗い運動 手指運動	自己紹介	音楽療法、読書 ゲーム、リズム体操 DVD鑑賞、体カトレ ーニング	制作（ハロウィン） 塗り絵	誕生会 ハロウィンパ ーティー	スキル SST プリ ント
11	ビジョントレーニ ング 手洗い運動	クリーン作戦	音楽療法、ひだまり レース、ゲーム レクリエーション ストラックアウト 体カトレーニング	制作（クリスマス）	誕生会	スキル
12	ビジョントレーニ ング 手指運動	大掃除 買い物あそび	音楽療法、ゲーム 輪投げ、クイズ ひだまりレース	制作（正月飾り） 塗り絵	クリスマス会 誕生会	スキル SST プリ ント 当番活動
1	手洗い運動	避難訓練 思い出ニュース お弁当を買いに行 こう	音楽療法、ツムツム タワー、リズム体操 ストラックアウト 伝言ゲーム他、ゲー ム、DVD鑑賞	制作（節分） 塗り絵	誕生会 正月遊び	スキル プリント
2	ビジョントレーニ ング、手洗い運動 手指運動	クリーン作戦 グループあそび	音楽療法、体作り ゲーム、リズム体操 ひだまりレース	制作（雛飾り）	節分 誕生会	スキル SST
3	ビジョントレーニ ング 手指運動 昼食会	クリーン作戦 子ども会議	音楽療法、ゲーム 体カトレーニング クイズ、リズム体操 ボッチャ	制作	ひな祭り お楽しみ会	スキル プリント SST

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

今年度の事故報告は0件でした。ひやりはっとは10件で、危険個所の確認や早い発見で対処できた案件が数件ありました。書類の入れ間違いも3件あり、さらなる確認に努めてまいります。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	1件	0件	0%
6月	2件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	0件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	2件	0件	0%
11月	1件	0件	0%
12月	2件	0件	0%
1月	2件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	10件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、事業所内研修として、年間計画に基づく研修や外部研修の伝達等、日々の支援に活かす取り組みを行いました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。

利用児童の障害特性を理解するためのアセスメントや情報収集に努め、適切な支援ができるよう職員間の統一を図りました。その結果、一貫した支援に繋げることができました。

2. 職員研修実施状況

毎年、定期的実施するよう計画してきたAED講習は、今年度も第二桜木と合同で実施することができました。外部研修については、機会こそ少なかったのですが、オンラインを活用し、参加することができました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	(1)事業計画について (2)個別支援計画について	(1)事業計画読み合わせ (2)個別支援計画、取り組み方の確認
5月	(1)人権擁護チェック表について (2)虐待防止について	(1)人権擁護チェック表を使用し内容の確認 (2)虐待防止マニュアルの読み合わせ 各職員の振り返り
6月	ペアレントトレーニングについて	他事業所の職員に講師依頼（北上にこっと）し、講義を受講
7月	熱中症対策・予防について	熱中症対策・予防マニュアル読み合わせ
8月	利用者支援について	リフレーミングについて
9月	(1)危険予知トレーニングについて (2)利用者支援について	(1)危険予知トレーニングのプリント (2)リフレーミングについて
10月	児童発達支援について	児童発達支援の資料読み合わせ
11月	(1)AED講習会 (2)ヒヤリハットの分析	(1)消防署員から救命救急講習 (2)上半期のヒヤリハット報告の分析
12月	(1)嘔吐時の対処法と子供に多い感染症の種類	(1)嘔吐処理道具の場所、保護者連絡等の対応確認 (2)マニュアル読み合わせ
1月	(1)メンタルヘルスの基礎研修 (2)サービス評価表について	(1)アンガーマネジメント資料読み合わせ (2)サービス評価表を基に改善点・業務の振り返り

2月	一人一研究事業所内発表	発表者による事業所内発表
3月	今年度の振り返りについて	今年度の振り返りと来年度の目標を確認 (各職員から発表)

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
8月	奥州地域福祉サービス苦情解決情報交換会（基礎編）	岩手県福祉サービス運営適正化委員会
10月	サービス管理責任者等基礎研修	岩手県社会福祉士会
12月	(1) 第2回障がい児支援事業所情報交換会（研修会） (2) 第一回管理者等研修（アンガーマネジメント研修） (3) 第一回管理者等研修（カスハラ対応研修）	(1) 奥州市自立支援協議会 (2) 岩手ひだまり会本部 (3) 岩手ひだまり会本部

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・就労課合同）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月24日(水)	・迅速な避難 ・的確な通報	東日本大震災規模 (震度6)	利用児・者 16名 職員 10名
7月27日(木)	夏季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑に出来るようにする。	消防署員立会 火災（2F就労課南側コンセントより出火）	利用児・者 13名 職員 9名
9月14日(木)	・水害時の迅速な避難 ・情報収集	大雨による河川の氾濫 ・注意情報発令 ・2Fへの垂直避難	利用児・者 17名 職員 10名
1月10日(水)	冬季における地震後の火災発生時の避難誘導が迅速且つ円滑にできるようにする。	1階電子レンジ付近から出火	利用児・者 5名 職員 4名

令和6年5月15日

ひだまり江刺岩谷堂
所長 伊藤 裕二

令和5年度ひだまり江刺第二桜木事業報告

I. 事業報告

ひだまり江刺第二桜木は平成28年4月に開設され、今年で8年目となりました。放課後等デイサービス利用登録者数（令和6年3月現在）は21名、児童発達支援事業利用登録者数は7名となり、前年度に比べると増加しております。令和5年度の利用者平均が10.8名となり1日平均1名増加となりました。

また、令和3年9月より児童発達支援事業が始まり、児童発達支援の利用者も7名の登録となりました。未就学の利用者が増えた事により、支援ツール等を活用し、見通しを持って過ごすことが出来るよう個々に合わせた支援を中心に行いました。職員間では、統一した支援を行うよう情報共有に努め、利用者の状況や支援方法の検討を行いました。

令和5年度の利用者向けアンケートでは、放課後等デイサービスと児童発達支援事業利用の保護者24名に対し、22名の保護者より回答をいただき回収率は91.6%でした。また、そのうち「事業所の支援の満足度」に関し、22名中19名の保護者の方から満足という評価をいただきました。一方で3名の方から「どちらともいえない」「いいえ」という評価を頂き、その結果を受け事業所での取組みや環境整備、工夫しているところ、支援内容等を「ひだまり江刺第二桜木だより」や「ホームページ」で発信したほか、個別支援計画の説明や日常の様子を丁寧に申し送り保護者からの意見をしっかりと取り入れました。

1. 成果の詳細

- ・長期休み等、学校での生活をなるべく崩さないようにひだまり江刺第二桜木でのスケジュールも活動の他、学習の時間や掃除の時間を取り入れ時間割を用いて生活をする事で数名の保護者から長期休み明けの学校がスムーズに登校出来たと報告を受けました。
- ・児童発達の利用者を受け入れるにあたり、環境整備を行うと共に支援ツールの見直しを行いました。同時に放課後等デイサービスの利用者の環境や支援ツールの見直しも行うことが出来ました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・感染症の流行から外出支援や調理活動、奉仕活動等の実施が難しい状況でした。今後は、安全に実施できる環境を整えながら実施に向けて検討していきます。
- ・各関係機関と情報を共有し、連携を図ります。
- ・事業所での取組み等について、おたよりやホームページを通じて情報を発信していきます。
- ・ご家族様とコミュニケーションを図り、信頼関係の構築に努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 10名（児童発達支援と合わせて）
- ・営業日 月曜日から土曜日
（令和4年10月より日曜日休業に変更）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜、祝日 午前10時から午後4時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障害児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと合わせて）
- ・営業日 月曜日から土曜日（日曜日、祝日休業）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日 午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日（土・日・祝日休業）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 なし
- ・営業日 月曜日から土曜日
（令和4年10月より日曜日休業に変更）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前7時30分から午後6時まで
土曜、祝日 午前10時から午後4時まで

4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1		(1)	(1)
児童指導員	2	2	(1)	2(1)
保育士		2		2
指導員				
訪問支援員	1		1	1
合計	5	4	2	6

5. 利用者の状況

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	1	2	1	1	1	1	0	0	0	2	2	2	13
女	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	2	1	8
計	1	2	1	2	2	1	0	1	0	4	4	3	21

(2) 日中一時支援事業

区分	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	14歳	16歳	17歳	18歳	計
男	4	1	2	1	0	1	1	0	2	2	2	16
女	0	0	0	0	1	1	0	1	2	2	1	8
計	4	1	2	1	1	2	1	1	4	4	3	24

(3) 児童発達支援事業

区分	5歳	6歳	計
男	2	5	7
女	0	0	0
計	2	5	7

(4) 地域別利用者数 (放課後等デイサービス・(児童発達支援))

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	金ヶ崎	計
男	3(3)	9(3)	0	(1)	0	1	13(7)
女	4	4	0	0	0	0	8
計	7(3)	13(3)	0	(1)	0	1	21(7)

(5) 障害種別 (重複あり) (放課後等デイサービス・(児童発達支援))

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	10(6)	8(5)		1			19(11)
女	4	5			2		11
計	14(6)	13(5)		1	2		30(11)

(6) 個別サポート加算

(放課後等デイサービス・(児童発達支援))

区分	該当	非該当	登録児童	比率 (該当/登録児童)
男	13(7)	0	13(7)	100%
女	8	0	8	100%
計	21(7)	0	21(7)	100%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	1	1	0	2
計	1	1	0	2

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	25	261	10.4	201
5月	27	219	8.1	220
6月	26	256	9.9	272
7月	26	245	9.4	195
8月	24	242	10.0	129
9月	26	233	8.9	225
10月	26	248	9.5	240
11月	26	251	9.6	230
12月	25	234	9.3	174
1月	24	249	10.4	159
2月	25	245	9.8	227
3月	26	273	9.8	166
合計	306	2956	9.7	2438

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	25	69	2.7	45
5月	27	73	2.7	53
6月	26	77	2.9	69
7月	26	66	2.5	49
8月	24	43	1.8	23

9月	26	64	2.4	44
10月	26	70	2.7	56
11月	26	64	2.4	45
12月	25	45	1.8	31
1月	24	47	1.9	28
2月	25	61	2.4	45
3月	26	53	2.0	27
合計	306	732	2.4	515

(3) 児童発達支援事業

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	24	26	1.1	11
5月	24	16	0.6	12
6月	26	16	0.6	12
7月	25	17	0.7	12
8月	23	16	0.7	14
9月	24	20	0.8	13
10月	25	25	1	16
11月	24	31	1.3	24
12月	25	35	1.4	24
1月	23	35	1.5	25
2月	23	40	1.7	32
3月	25	47	1.9	30
合計	291	324	1.1	225

(4) 通学支援事業(朝送迎)

月	提供日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	14	45	3.2	14
5月	18	53	2.9	18
6月	22	69	3.1	22
7月	16	49	3.0	16
8月	9	23	2.5	9
9月	19	44	2.3	19
10月	21	56	2.6	21
11月	19	45	2.3	19
12月	16	31	1.9	16
1月	12	28	2.3	12

2月	18	45	2.5	18
3月	11	27	2.4	11
合計	195	515	2.6	195

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防指導 ・食器洗い ・お買い物体験 ・手指運動 ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・就労体験 ・SST 	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹トレーニング ・体力づくり ・名刺集めゲーム ・音楽療法 ・昔遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクングに挑戦しよう ・カレンダー制作 ・壁面制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取り組み ・自己紹介 ・パズル ・読書
5	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動 ・お弁当包み ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練(地震) ・就労体験 ・買い物 ・選別作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチ ・新聞くぐり ・縄跳び ・音楽療法 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作 ・ぬり絵 ・壁面制作 ・カレンダー制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取り組み ・読書 ・アンケート
6	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓 ・飲み物の注ぎ方 ・テーブル拭き ・あいさつ ・はさみの使い方 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出時のマナー ・ぬり絵 ・名前を覚えよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・足踏み ・棒キャッチ ・音楽療法 ・ヒントゲーム ・ゴム跳び 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作 ・折り紙 ・カレンダー制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・短冊作り ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取り組み ・読書
7	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動 ・お花のお世話 ・整理整頓 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦 ・避難訓練(火災) ・就労体験 ・表情クイズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・魚釣りゲーム ・輪投げ ・的当て ・タオルストレッチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スケッチ ・カレンダー制作 ・共同制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・短冊貼り ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取り組み ・視覚ゲーム ・夏休みの目標
8	<ul style="list-style-type: none"> ・お買い物体験 ・お花のお世話 ・感染予防指導 ・食器洗い 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出(買い物) ・物の渡し方 ・正しい座り方 ・食事のマナー ・クリーン作戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯挟みすくい ・ゴムくぐり ・ペットボトルボウリング ・コグトレ 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り制作 ・ステンドグラス ・暑中見舞い作り ・片栗粉スライム 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取り組み ・夏休みの目標反省
9	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール作成 ・クリーン作戦 ・マスクの着用方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・報告の仕方 ・避難訓練(水害) ・外出(外出時、公共の場でのマナー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨーヨー釣り ・足踏み体験 ・新聞くぐり 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー制作 ・オイルモーション ・お菓子かぼちゃ作り ・ちぎり絵 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取り組み ・読書

10	<ul style="list-style-type: none"> ・お花のお世話 ・衣類畳み ・クリーン作戦 ・正しい椅子の座り方 	<ul style="list-style-type: none"> ・SST ・対人関係 (プラス言葉の言い換え) 	<ul style="list-style-type: none"> ・あみだくじ ・魚釣りゲーム ・体幹トレーニング ・音楽療法 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー制作 ・壁面制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・ハロウィンパーティー 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書 ・パズル ・マッチング
11	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動(ビーズ通し、ボタン掛け) ・クリーン作戦 ・手洗いの仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・お辞儀の仕方 ・表現クイズ ・トイレの使い方 	<ul style="list-style-type: none"> ・椅子取りゲーム ・風船バレー ・体じゃんけん ・けんけんぱ ・音楽療法 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスリース作り ・カレンダー制作 ・みのむし制作 ・楽器作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ビーズ紐通し ・おやつバイキング ・クリーン作戦 ・整理整頓 ・食器洗い ・大掃除 	<ul style="list-style-type: none"> ・マナーかるた ・SST ・就労体験 ・表情クイズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操 ・じゃんけんおひらき ・風船運びリレー ・旗揚げゲーム ・音楽療法 ・シンバリン作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年の壁面制作 ・カレンダー制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・クリスマス会の準備 ・クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書
1	<ul style="list-style-type: none"> ・手指運動(ブロックの組み立て) ・シール貼り ・テーブル、椅子の拭き方 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出(初詣) ・自己紹介 ・あいさつの仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・色を覚える ・質問ゲーム ・ストレッチ ・くじ引きおやつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手袋作り ・鬼の豆入れ作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・書き初め ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・自己紹介カードを書く
2	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用方法 ・タオル畳み ・身だしなみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの理解 ・避難訓練(地震から火災発生時) 	<ul style="list-style-type: none"> ・タオル取りゲーム ・壁タッチ ・スリーシェルゲーム ・音楽療法 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー制作 ・おひなさま作り ・ぱくぱくカード 	<ul style="list-style-type: none"> ・バレンタインカード作り ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・読書
3	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦 ・整理整頓 ・身だしなみ ・はさみの使い方 	<ul style="list-style-type: none"> ・お辞儀の仕方 ・就労体験 ・物の渡し方 ・食事のマナー 	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹トレーニング ・ダンス ・新聞紙じゃんけん 	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面制作 ・サンキャッチャー作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな祭り制作 ・誕生会 ・卒業、進級祝い 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画への取組み ・アンケート

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

今年度の要望が1件発ありました。保護者に対しての説明不足によるものでした。丁寧に対応することや誤解のないよう伝えることを確認し、日頃の申し送りや電話対応等では伝え方に注意し対応しました。保護者とのコミュニケーションを図り信頼関係の構築に努めています。

きます。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	5件	0件	0%
5月	1件	0件	0%
6月	4件	0件	0%
7月	3件	0件	0%
8月	4件	0件	0%
9月	2件	0件	0%
10月	3件	0件	0%
11月	1件	0件	0%
12月	2件	0件	0%
1月	2件	0件	0%
2月	1件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	28件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	1件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	1件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、法人の方針、各会議の報告、利用者の状況など再認識し、情報の共有、活動の反省、次月の業務の確認・ひやりはっとの原因解明、研修の伝達を行いました。

②個別支援会議

個別支援会議、モニタリング会議を年に2回開催し、統一した支援方法の確認を行いました。特に、ソーシャルスキルに力を入れながら、職員間で情報を共有し支援に努めました。

2. 職員研修実施状況

内部研修に力を入れ伝達研修や読み合わせ等を行い学びの場を設けました。また、コロナ禍により内部、外部研修はオンラインでの研修参加を取り入れました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画・運営方針について	・年間の職員業務、行事への取り組み、避難訓練実施予定等を周知 ※事業計画書参照に説明
5月	放課後等デイサービス・児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業・日中一時支援事業について	・契約書、重要事項説明書、サービス形態の概要の確認
6月	リスクマネジメントについて	・事故防止と事故発生時の対応について確認
7月	虐待防止 身体拘束について	・虐待防止マニュアルの確認 ・身体拘束を行わないようにする為には ・三要件の確認、DVD研修の振り返り
8月	非常災害対策について	・避難場所や早めの対策、対応について ・防災グッズの確認
9月	個別支援計画について	・個別支援計画作成 ・モニタリングの取組み ・流れについて
10月	感染予防について	・感染予防マニュアル、事業所内での取組みについて確認 ・感染症発生時の対応について
11月	交通事故防止について	・交通事故防止について ・交通規則 ・運転の心構え ・車両整備（点検）

1 2月	障がいの理解	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい特性について学ぶ ・資料の読み合わせ、動画視聴
1月	利用者支援、家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な支援 ・家族へ出来る支援について
2月	接遇について	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇について ・利用者、保護者への対応
3月	職員間のチーム作りと接遇 関係機関の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間のチームワークについて及び接遇 ・関係機関との連携の重要性

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
7月	保護者の色々お悩み相談オンラインセミナー	・中央法規出版
8月	特別支援教育と作業療法フォーラム	・一般社団法人岩手県作業療法士会
9月	日本自閉症スペクトラム学会第21回研究大会	・日本自閉症スペクトラム学会
11月	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程(初任者編) 保護者支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人岩手県社会福祉事業団 ・岩手県発達障害者支援センターウイズ
12月	令和5年度岩手県サービス管理責任者等実践研修 パワハラ防止策「上手な叱り方とは」「カスハラ」の具体的 対策とは」 気持ちよく働いていい仕事をする職場づくり リスクマネジメント研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人岩手県社会福祉士会 ・COCORO サポート ・社会福祉法人岩手社会福祉協議会
1月	リスクマネジメント研修会	・社会福祉法人岩手社会福祉協議会

Ⅲ、防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
令和5年5月13日(土)	地震発生時に迅速な避難を行い、もって利用児・者の安全を確保する。	東日本大震災規模の災害を想定した避難誘導。	利用児 8名 職員 4名
令和5年7月7日(金)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練 (1) 消火器の点検 (2) 避難経路の点検 (3) 通報訓練	食堂、コンロからの出火	利用児 10名 職員 5名
令和5年9月16日(土)	迅速で安全な避難	北上川氾濫による浸水 (水害・土砂災害)	利用児 8名 職員 4名
令和6年2月20日(火)	冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速かつ円滑に出来るようにする	地震からの火災発生時を想定した初期消火及び避難誘導訓練	利用児 12名 職員 5名

令和5年度ひだまり水沢森下児童課事業報告

I. 事業報告

令和5年度の重点支援目標として下記のように掲げ、目標が達成できるよう努めました。

- (1) 就学前児童の早期療育支援を行い、幼・保育園等や学校との情報交換及び連携を図り利用者の選択の機会を確保します。
- (2) 個々の特性に応じた遊びや活動を個別に計画し実施します。
- (3) 様々な社会資源を利用することにより社会経験の幅を広げるよう努めます。
- (4) 集団での過ごし方、その中での自分の役割を意識づけられるよう支援します。
- (5) 様々な活動プログラムを用意し、余暇の充実を図ります。
- (6) 将来地域の中で生活していけるよう、個別活動と集団活動を組み合わせ計画し自己肯定感をたかめられるよう支援します。

成果の詳細

- ・利用時の様子を保護者にできる限り詳細にお伝えする事を心がけ、共通理解を図る事が出来ました。利用者一人一人のアセスメントを丁寧に取り、個別支援に反映させる事で保護者に、育児等に関する支援や助言のきっかけになりました。
- ・新型コロナウイルスも5類に引き下げられ、少しずつ活動の幅を広げて活動を始めました。地域交流の点では近隣の老人施設にプレゼントを作成・進呈を引き続き行い、また近隣の高等学校へ出向き部活動の発表に参加し新たな経験を積む事が出来ました。
- ・年齢の幅が広い事で利用者同士の関わりが増え、大きな利用者は小さな利用者を気に掛ける等意識しながら過ごすようになりました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・老人施設や学校等との交流を継続するとともに、地域住民の理解や様々な条件を考慮して地域に開かれた事業所を目指します。
- ・バリアフリー化への配慮は、施設構造上ハード面では困難さがありますが、配慮と支援等のソフト面の具体的対応を、全職員で共通認識し情報共有しながら見直します。
- ・利用者の発達状況の理解や、危険予知について再確認し支援方法の見直しを行いながら共通した支援を行う事で、怪我等の再発防止に努めます。
- ・面談や助言は、研修会等で専門知識を高めるとともに、サービス内容の情報収集に努めて、保護者の心情に寄り添って行えるように努めます。
- ・職員は自己研さんに努め、適切な支援の提供・支援の質の向上に努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名（児童発達支援事業と合わせて）

- ・営業日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）

- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝日 午前10時から午後4時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児（未就学児）

- ・利用定員 10名（放課後等デイサービス事業と合わせて）

- ・営業日 月曜日から土曜日
（但し、祝日及び8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）

- ・営業時間 午前10時から午後6時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日
（但し、祝日及び8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）

- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者

- ・利用定員 なし

- ・活動日 月曜日から土曜日
（但し、祝日及び8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）

- ・活動時間 要相談

4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1（生活課兼務）	1
児童課長・児童発達管理責任者	1	1		1
児童指導員	2	4		4
保育士		1		
指導員				
訪問支援員	1		1（児童指導員兼務）	1
合計	5	6	2	7

5. 利用者の状況 (R5. 3. 31 時点)

(1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男子	1	1	1	2	1	2	3		1		2	2	16
女子	1	2	1			1	1					1	7
計	2	3	2	2	1	3	4		1		2	3	23

(2) 児童発達支援

区分	4歳
男子	
女子	1
計	1

(3) 日中一時支援 ※放デイとの重複あり

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男子	1	1	1	1	1	2	3		1		2	2	15
女子	1	2	1			1	1					1	7
計	2	3	2	1	1	3	4		1		2	3	22

(4) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ケ崎町	その他
男	8		6	2				
女	7			1				
計	15		6	3				

(5) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	6	9			1	2	18
女	5					4	9
計	11	9			1	6	27

(6) 個別サポート加算

平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち 3 以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が 13 点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	15	1	16	93.8%
女	8	0	8	100%
計	23	1	24	95.8%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	1			1
女				
計	1			1

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	25	272	10.9	219
5月	27	251	9.3	263
6月	26	279	10.7	291
7月	26	286	11	222
8月	24	239	10	146
9月	26	276	10.6	262
10月	23	225	9.8	212
11月	26	273	10.5	266
12月	25	255	10.2	203
1月	24	250	10.4	191
2月	25	279	11.1	265
3月	26	271	10.4	170
合計	303	3156	10.4	2710

(2) 児童発達支援

月	開所日数 (日)	延べ人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	24	7	0.3	7
5月	24	11	0.5	11
6月	26	17	0.7	17
7月	25	13	0.5	13
8月	23	15	0.6	15
9月	24	10	0.4	10
10月	22	12	0.5	12
11月	24	12	0.5	12
12月	25	9	0.4	9
1月	23	9	0.4	9
2月	23	12	0.5	12
3月	25	16	0.6	16
合計	288	143	0.5	143

(2) 日中一時支援事業

月	開所日 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)
4月	25	52	2
5月	27	50	1.9
6月	26	63	2.4
7月	26	54	2
8月	24	33	1.4
9月	26	61	2.3
10月	23	50	2.2
11月	26	54	2
12月	25	48	1.9
1月	24	54	2.2
2月	25	82	3.3
3月	26	47	1.8
合計	303	648	2.1

(3)通学支援事業（朝送迎）

月	提供日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	14	27	1.9	14
5月	17	32	1.9	17
6月	22	44	2	22
7月	16	30	1.9	16
8月	9	18	2	18
9月	19	37	1.9	19
10月	18	34	1.9	18
11月	19	38	2	19
12月	16	32	2	16
1月	12	32	2.7	12
2月	18	52	2.9	18
3月	10	26	2.6	10
合計	190	402	2.1	190

7. サービス提供内容

月	主 な 活 動 内 容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4	うがい・手洗い 身体測定	ルールの確認 選択活動 誕生会	DVD鑑賞 リズム体操 音楽療法	制作 クリエイティブデイ	お花見ドライブ 散歩	個別支援
5	クリーン作戦 ビジョントレーニ ング あいさつ運動	避難訓練（地震） 誕生会	おやつバイキング 箱の中身はなんだ ろうな	母の日のカード制作 うちわ制作	自由活動	個別支援
6	手指運動 クリーン作戦	選択活動	シャボン玉 ガチャで遊ぼう テッシュ掴みゲーム	父・家族の日制作 壁画制作	自由活動	個別支援
7	おやつ作り ビジョントレーニ ング	交通安全の確認 誕生会 避難訓練（火災）	リズム体操 DVD鑑賞 昼食会	クリエイティブデイ 夏休みの目標を考え る	七夕 自由活動	個別支援
8	身体測定 うがい・手洗い 手指運動	誕生会	輪投げ すき焼きじゃんけ ん	お月見の壁画制作 クリエイティブデ イ	かき氷を食べよう 戦争を知ろう	個別支援

			動物ゲーム			
9	手洗い運動 手指運動 ビジョントレーニング	スキルプリント あいさつ運動 避難訓練（水害） 買い物遊び	DVD鑑賞 おやつバイキング くじびきおやつ	敬老の日制作 ハロウィン制作 クリエイティブデイ	寿水荘へプレゼントを届ける	個別支援
10	手指運動 クリーン作戦	SST プリント パズル	新聞棒キャッチ 信号ゲーム お菓子釣り	壁画制作 エクササイズ 音楽療法	ハロウィン	個別支援
11	クリームソーダを作ろう うがい・手洗い クリーン作戦	あいさつ運動 誕生会 読書	すき焼きじゃんけん	ジェンガで模倣する クリスマスリース作る	自由活動	個別支援
12	あいさつ運動 手指運動 年末大掃除	グループ遊び パズル	風船バレー 動物めくりゲーム DVD鑑賞 バランスボール	正月飾り作り カレンダー塗り絵	クリスマス会	個別支援
1	クリーン作戦 うがい・手洗い	避難訓練（火災） パズル	バルーンタワーゲーム おやつバイキング	クリエイティブデイ 壁画制作 升作り	初詣	個別支援
2	ビジョントレーニング プリント クリーン作戦	仕分け あいさつ運動 誕生会	おやつバイキング DVD鑑賞 音楽療法	クリエイティブデイ ひな人形をつくる	豆まき	個別支援
3	手指運動 ビジョントレーニング	グループ遊び パズル	リズムダンス 散歩 筋トレ	桜の花作り クリエイティブデイ	ひなまつり 音楽鑑賞 卒業進級を祝う会	個別支援

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやりはっと/要注意 (件)	事故 (件)	事故発生率 (%) (事故/ひやりはっと×100)
4月	5	0	0
5月	2	0	0
6月	2	0	0
7月	5	0	0
8月	3	0	0
9月	1	0	0
10月	3	0	0
11月	5	0	0

12月	2	0	0
1月	0	0	0
2月	4	0	0
3月	3	0	0
計	35	0	0

(2) 要望・苦情等

月	要 望	苦 情	不適切と疑われた支援
4月	0 件	0 件	0 件
5月	0 件	0 件	0 件
6月	0 件	0 件	0 件
7月	0 件	0 件	0 件
8月	0 件	0 件	0 件
9月	0 件	0 件	0 件
10月	0 件	0 件	0 件
11月	0 件	0 件	0 件
12月	0 件	0 件	0 件
1月	0 件	0 件	0 件
2月	0 件	0 件	0 件
3月	0 件	0 件	0 件
計	0 件	0 件	0 件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

「安全、安心、信頼」の構築に向けて努力する」を重点目標に掲げ、送迎中の事故やひやりはっとの予防策と検証を職員間で周知徹底し、利用者の皆さんにとって安心して、楽しく過ごす事ができる環境づくりと保護者の皆さんから信頼される事業所づくりを目指しました。

課題としては、施設の構造上、階段や段差への対策は、利用者行動の見守りと安全への声掛け支援が欠かせない為、事例を基に危険予測を前提にした支援の継続が必要です。また様々な点で、職員間で情報共有と連携を密に図りながら事故防止に努めることの確認も

継続して行います。

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、各月のテーマに沿った事業所内研修に取り組みました。

②個別支援会議

個別支援会議、モニタリング、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。6割弱を占める高学年以上の利用者に対しては、社会適応能力訓練に繋がる支援ツールの活用や行動移行、声かけのタイミングや言葉遣い等を中心に、また、低学年の利用者に関しては個々の特性に配慮し、仲良く安全に過ごすことを第一に、職員間で情報を共有し、円滑な支援に努めました。

2. 職員研修実施状況

外部研修については動画視聴という形が定着しましたが、少しずつ対面での研修も行われるようになりました。内部研修においても動画視聴を取り入れるのはもちろん、各職員が月毎のテーマに沿って自習・発表する事で職員の育成・資質向上に努めました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	令和4年度法人及び森下事業計画について	読み合わせを実施し共通理解を深める
5月	放デイ・児発・日中一時事業の違いについて	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
6月	愛着障害について	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
7月	虐待防止・身体拘束について	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
8月	安全・リスクマネジメント	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
9月	接遇について	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
10月	メンタルヘルスの基礎知識	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
11月	交通事故防止マニュアルの読み合わせ	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
12月		

1月	サービス評価表について	担当職員が参考資料を用意し、職員に周知
2月	一人一研究に向けて	事業所内での模擬発表
3月	1年間のまとめと振り返り 虐待防止研修（意志決定支援）	後期のモニタリング

(2) 職場外（派遣）研修

開催月	研修名	主催
6月	日本自閉症スペクトラム学会第21回研究大会（桐田）	日本自閉症スペクトラム学会
11月	普通救命講習（千葉）	
12月	令和5年度リスクマネジメント研修 （佐々木幾、桐田）	
1月	令和5年度サービス管理責任者等更新研修 （佐々木幾）	
2月	令和5年度サービス管理責任者等更新研修 （桐田）	
3月	発達障害に関するペアレントトレーニング の効果と課題（全職員）	

III. 防災関係

防災避難訓練実施内容（生活介護課と合同での実施。参加者数は児童課限定人数）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月20日（土）	迅速な避難、通報	<地震> 東日本大震災 震度7 発生時刻 11:30	利用児・者 3名 職員 2名
7月29日（土）	迅速な避難、通報 消火訓練	<火災> 一階多目的室付近 より出火 出荷時刻 11:30	利用児・者 3名 職員 3名

9月30日(土)	迅速な避難、通報	〈水害・土砂災害〉 大雨による 水害土砂災害 実施時刻 11:30	利用児・者 6名 職 員 2名
1月20日(土)	迅速な避難、通報 消火訓練	〈火災〉 二階食堂カセット コンロより出火 出火時刻 11:45	利用児・者 8名 職 員 3名

令和6年5月1日

ひだまり水沢森下児童課

所長兼児童発達支援管理責任者

佐々木 幾久美

令和5年度ひだまり水沢駅東事業報告

I. 事業報告

令和6年3月末時点での、ひだまり水沢駅東の登録者数は、4月に新1年生3名を受け入れ、児童発達0名、放デイ15名、日中一時1名、計16名でした。放デイの一日平均利用は、昨年と比較すると2.2名増の11.9名。今年度も一人当たりの利用回数が多いことから、安定した利用率に繋がりました。

日々の支援では、職員間で統一した支援提供ができるよう、朝会や会議等で利用者の状態を振り返り、支援方法について検討・改善策を探ることに努めました。

事故は、車両の接触によるものが1件ありました。早急に再発防止策を考案し、実施しております。ひやりはっとは30件あり、そのうち23件は、職員の配慮不足や見守り介助が不十分であることが原因でした。障害の特性理解や、利用者の成長に伴う行動の変化に合わせた支援提供に課題があると捉えております。職員関係のミスは2件と、昨年度に引き続き減少しており、改善による成果と捉えております。

保護者からのサービスに関するアンケート調査では、どの項目も概ね「満足している」という高評価を頂きましたが、職員の配置数や対応の点で、「どちらとも言えない」という回答が30%ありました。令和5年度は、職員の異動等による変化が続き、心配や不安を与えた可能性があることが窺えます。信頼関係の構築の為、積極的に言葉を掛ける等の配慮の面で、意識的に取り組むよう改善が必要と考えております。

これらのことを踏まえ次年度は、利用者の成長に合わせた支援提供ができるよう努めます。また、職員の資質向上に向けた取り組みに努めてまいります。

1. 成果の詳細

- ・新規の利用者を受け入れるにあたり、環境整備を行い、全体的に支援内容の見直しを図ることができました。
- ・利用者の行動を分析し、原因に着目した支援方法を検討することで、職員間で意識統一を図り、困難事例を改善しながら進めることが出来ました。
- ・業務改善や報告・連絡・相談を徹底し、職員一人ひとりが意識強化したことにより、職員関係のミスを減少することが出来ました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・利用者の成長に伴う行動の変化に合わせた支援提供に、課題があることから、支援内容と環境構成を見直し、安定した気持ちで過ごせるよう改善に努めます。
- ・ひやりはっとは、気付きの段階で発見できるよう、日々の打ち合わせにて危険予知を話し合い、職員間で意識強化を図るよう努めます。
- ・各関係機関と日頃から支援状況について情報を共有し、連携を図ります。
- ・ご家族の方と積極的にコミュニケーションを図り、信頼関係が深められるよう努めます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 10名（児童発達支援と合わせて）
- ・営業日 毎日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障害児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと合わせて）
- ・営業日 月曜日から土曜日
（但し、祝日、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後6時まで
土曜日は、午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日
（但し、祝日、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児・者
- ・利用定員 無し
- ・営業日 毎日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日は、午前7時30分から午後6時まで
土曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

* 予約があれば時間外についても対応

4. 職員構成 (R6.3.31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
所長（管理者・保育士）	1	1	(1)	1 (1)
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士	2	2		2
児童指導員		1		1
訪問支援員（児童指導員）	1	1	(1)	1 (1)
指導員		1		1
合計	5	7	(2)	7 (2)

5. 利用者の状況 (R6. 3. 31 現在)

(1) 放課後等デイサービス事業(日中一時と重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	14歳	15歳	17歳	18歳	計
男	2	1	1	2	1	2	1	1	1	12
女	1						1	1		3
計	3	1	1	2	1	2	2	2	1	15

(2) 児童発達支援事業

区分	歳	計
男		0
女		0
計	0	0

(3) 日中一時支援事業 (放デイと重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	14歳	15歳	17歳	18歳	25歳	計
男	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	13
女	1						1	1			3
計	3	1	1	2	1	2	2	2	1	1	16

(4) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	12		1					13
女	3							3
計	15	0	1	0	0	0	0	16

(5) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	9	12		1			22
女	1	3			2		6
計	10	15		1	2		28

(6) 個別サポート加算

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	12	0	12	100%
女	3	0	3	100%
計	15	0	15	100%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男				0
女				0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	25	316	12.6	253
5月	27	308	11.4	278
6月	26	296	11.0	310
7月	26	307	11.8	245
8月	24	291	12.1	158
9月	26	308	11.8	293
10月	26	312	12.0	317
11月	26	311	12.0	304
12月	25	284	11.4	236
1月	24	284	11.8	198
2月	25	301	12.4	282
3月	26	331	12.7	197
合計	307	3,649	11.9	3,071

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	25	128	5.1	27
5月	27	147	5.4	20
6月	26	161	6.0	25
7月	26	147	5.7	26
8月	24	97	4.0	26

9月	26	167	6.4	35
10月	26	172	6.6	25
11月	26	180	6.9	27
12月	25	143	5.7	26
1月	24	111	4.6	23
2月	25	162	6.5	23
3月	26	126	4.8	29
合計	307	1,741	5.6	312

(3) 児童発達支援

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
合計	0	0	0	0

(4) 通学支援事業 (朝送迎)

月	提供日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	7	42	6.0	7
5月	18	102	5.7	18
6月	22	120	5.5	22
7月	16	90	5.6	16
8月	9	52	5.8	9
9月	19	110	5.8	19
10月	21	125	5.9	21
11月	19	128	6.7	19
12月	16	99	6.2	16
1月	12	59	4.9	12

2月	18	111	6.2	18
3月	11	62	5.6	11
合計	188	1.100	5.8	188

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活 訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別 活動
4	手洗手順 手指運動 (洗濯ばさみ)	進級・進学を祝う会 クリーン作戦	リズム体操、楽器遊び、旗上げ 風船バレー、ツムツムタワー シャボン玉、くじ引きおやつ おやつバイキング	塗り絵 制作 (こいの ぼり)	お花見	個別支援 当番活動 パズル 読書 プリント
5	おやつ作り 手洗手順	誕生会、 クリーン作戦 避難訓練(地震) 弁当購入	リズム体操、楽器遊び、的当て ボール遊び、おやつ釣り、おやつバ イキング	制作 (かさ)	花植え 花の手入れ	個別支援 パズル プリント
6	手指運動 (洗濯ばさみ)	クリーン作戦 誕生会	リズム体操、楽器遊び、魚釣り 風船バレー、ボール運びリレー 体育館で遊ぼう、くじ引きおやつ おやつバイキング	塗り絵 制作 (七夕飾 り)	花の手入れ	個別支援 当番活動
7	おやつ作り	誕生会、 避難訓練(火災) 弁当購入	リズム体操、楽器遊び、水遊び 風船バレー、くじ引きおやつ 散歩、おやつバイキング	塗り絵 制作 (あさが お)	七夕祭り 花の手入れ	個別支援 パズル プリント 当番活動
8		誕生会 クリーン作戦 胆沢ダム散策 買い物体験	楽器遊び、水遊び、新聞紙遊び おやつバイキング	塗り絵 制作(風 船)	スイカ割り 縁日ごっこ 花の手入れ	個別支援 プリント
9	おやつ作り 手指運動 (紐通し) 非常食体験 手洗手順	誕生会、 避難訓練(水害) 高齢者施設訪問 クリーン作戦	リズム体操、楽器遊び、魚釣り 風船バレー	塗り絵 制作 (敬老の 日)	花の手入れ	個別支援 パズル プリント
10	手指運動 (洗濯ばさみ)	誕生会 胆沢ダム散策 クリーン作戦	リズム体操、楽器遊び、輪投げ シャボン玉、くじ引きおやつ ゲーム遊び、おやつバイキング	塗り絵 制作(栗・ きのこ) お面	花の手入れ ハロウィンパ ーティー	個別支援 パズル プリント

11	おやつ作り 手指運動 (洗濯ばさみ) 買い物体験	誕生会 クリーン作戦	リズム体操、楽器遊び 風船バレー、読み聞かせ シャボン玉、ゲーム遊び おやつバイキング	塗り絵 制作 (雪だる ま)	花の片付け	個別支援 当番活動 パズル プリント
12	手洗い手順	誕生会 クリーン作戦	読み聞かせ、音遊び、雪遊び ツムツムタワー、ゲーム遊び 数字タッチ遊び、ビンゴ おやつバイキング	塗り絵 制作 (門松)	ツリーの装飾 クリスマスパ ーティー 大掃除	個別支援 当番活動 プリント
1	手指運動 (洗濯ばさみ) 手洗い手順	誕生会 避難訓練(火災)	リズム体操、楽器遊び ゲーム遊び、グループ遊び おやつバイキング	塗り絵 制作 (鬼の面)	正月遊び	個別支援 当番活動 パズル プリント
2	手指運動 (洗濯ばさみ、 布巾たたみ) 手洗い手順	誕生会、買い物体験 クリーン作戦 散歩	リズム体操、楽器遊び、読書 ボウリング、風船バレー、輪投げ お玉レース	塗り絵 制作(お雑 様)	豆まき	個別支援 パズル 読書
3	手指運動 (仕分け)	誕生会 クリーン作戦 買い物体験	リズム体操、楽器遊び、読書 風船バレー、色水遊び 新聞紙遊び、キャッチボール ゲーム遊び、くじ引きおやつ おやつバイキング、椅子取りゲーム	塗り絵 制作 (花)	ひな祭り 卒業を祝う会	個別支援 当番活動 プリント

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

ひやりはっとの原因の多くは、職員の配慮不足や見守り介助が不十分であったことによるもので、利用者の他害や衝突などが発生しました。利用者の特性の理解、危険予知について都度打ち合わせをし、職員間で共通認識を図り統一した支援を提供出来るよう努めます。また、室内の構造化を行い、安心・安全に過ごせる環境作りに努めます。その他は、職員のうっかりミスにより保護者に不快な思いをさせてしまったのではないかと予測される件が2件発生しています。ダブルチェックを行い、ミスを防ぐよう努めます。事故は、車両の接触による事故が1件でした。早急に改善策を講じ、再発防止に努めております。

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	4件	0件	0%
5月	0件	0件	0%
6月	0件	0件	0%
7月	4件	0件	0%

8月	2件	0件	0%
9月	2件	0件	0%
10月	6件	0件	0%
11月	2件	1件	50%
12月	2件	0件	0%
1月	3件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	5件	0件	0%
計	30件	1件	3.3%

(2) 要望・苦情等

要望に関しては、連絡帳の渡し間違いがあり、個人情報が出ないようにしてほしいという件と、保護者に配布する文書について渡す際に配慮不足があり、事前に説明してほしいという内容でした。職員間で再度確認をし、改善に繋げています。

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	1件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	1件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	2件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、利用者の個別特記・個別支援の確認、各会議の報告、次月の業務・行事の確認、ひやりはっとの報告と対応策について検討し、振り返りをしました。また、事業所内研修として、年間計画に基づいて実施し、外部研修の伝達等を通して、日々の支援に繋げるよう取り組みました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し、支援内容や方法について確認を行いました。個々の障害特性や発達段階に合った、適切な支援が提供出来るよう、職員間で情報共有し、統一した支援を目標に努めました。

2. 職員研修実施状況

外部研修は、オンラインでの受講が中心となりました。内部研修では、支援の在り方について「応用行動分析」を用いた事例検討を行い、職員間の意識統一を図りました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	・事業計画について ・個別支援計画について	・事業計画書を基に説明 ・個別支援計画に基づいて説明
5月	・防犯対応について ・児童発達支援について	・フローチャートの周知と意識共有 ・振り返り
6月	・義務化項目と実施すべき内容を再確認、虐待防止の対応解説セミナー	・リタリコ視聴
7月	・感染症、食中毒予防 ・熱中症対策	・マニュアル読み合わせ
8月	・支援の在り方について①	・支援ツール・グッズの見直しと作成
9月	・交通事故防止について	・マニュアル読み合わせ、危険予知確認
10月	・緊急時対応について	・AED操作手順・マニュアル確認
11月	・アンガーマネジメントについて	・資料に基づいて実施

12月	・サービス評価表について	・内容・日程の確認
1月	・虐待防止・身体拘束について	・資料に基づいて実施
2月	・支援の在り方について②	・応用行動分析を資料を基に確認
3月	・接遇について	・電話対応等、資料を基に確認

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
6月～7月	・令和5年度障がい者相談支援従事者初任者研修	岩手県保健福祉部 障がい保健福祉部
9月	・思春期支援のポイント解説セミナー	リタリコ発達ナビ
10月	・虐待防止研修(DVD)	・岩手県社会福祉事業団
11月	・自閉症療育セミナー ・サービス管理責任者等実践研修	・いわて自閉症センター ・岩手県社会福祉士会
12月	・人材育成、サービス向上研修会 ・パワハラ・カスハラをテーマとしたオンラインセミナー ・令和5年度リスクマネジメント研修会 ・幼保・小・中・高のスムーズな移行について ・子ども発達支援センターについて ・幼児期から青年期までの福祉サービスについて ・各種手帳・サービス・手当について	・CO。COROサポート ・日本アンガーマネジメント協会 ・岩手県社会福祉協議会 ・奥州市地域自立支援協議会療育部会
3月	・発達障害に関するペアレントトレーニングの効果と課題	・岩手ひだまり会

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月26日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速な避難 ・情報収集 	地震（震度7） 発生 15：00	利用児 12名 職員 5名
7月8日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季における火災発生時の避難誘導 ・初期消火訓練 	1階湯沸室付近より出火 11：30	利用児 12名 職員 6名
9月16日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・水害発生時の迅速な避難 利用児の安全確保 ①垂直避難 	大雨による 水害・土砂災害 11：30	利用児 12名 職員 5名
11月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・AED 操作法、心肺蘇生法等訓練 ・利用児の安全確保 	9：30～12：30	職員 5名
1月27日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季における火災発生時の避難誘導 ・初期消火訓練 	1階湯沸室より 出火 11：00	利用児 12名 職員 6名

令和5年度ひだまり水沢横町事業報告

I. 事業報告

ひだまり水沢横町は平成27年4月に開設され、今年で9年目となりました。令和6年3月末時点での登録者数は放課後等デイサービス23名、児童発達支援事業の登録者数は3名でした。放課後等デイサービスは前年度と比較し登録者数1名増となりました。延べ人数にはほぼ変化はなくプラス2名でした。児童発達支援事業では登録者数が1名増え利用回数も安定し前年度に比較し延べ人数もプラス84名と利用回数が伸びました。

職員体制も安定し、令和5年度は利用者支援の質を高められるようになりお陰様で利用定員に達し順番待ちをさせていただいている状況となりました。

1. 成果の詳細

職員体制が安定したことにより、支援の質が高まり、利用者の将来に繋がる療育の中が増えました。活動の中身はもちろんですが余暇時間の中で社会スキルやコミュニケーションスキル、小集団での利用者同士での関わり等、1日に渡り支援出来る事が増えてきました。職員間での情報の共有が出来る事で統一した支援を実行し利用者の「できること」が増えてきたことを実感しています。また、保護者へも日々お伝えをすることで保護者との信頼の構築も少しずつですが築けるようになってきたと感じています。

また、新型コロナウイルスも5類になったことにより少しずつ保護者との面談や活動で外での社会勉強（外出支援）も行えるようになってきました。

2. 課題の詳細と改善目標

課題としては、新型コロナウイルスが5類になったものの時期により地域の感染症の拡大により外部交流（地域交流）・保護者との交流の予定を立てる事が難しい状況でした。

また、評価表アンケートでもあります「障がいのない子ども達との交流」に関しても検討していかなければいけません。

改善目標として、感染状況を見極めながら、外部交流（地域交流）の計画、保護者とのイベント交流に努め、地域の方・保護者の方と交流する機会を設ける事を目標に掲げます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 10名（児童発達支援と併せて）
- ・営業日 月曜日～土曜日
（令和4年10月より日曜日休業に変更）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日、祝日 午前10時から午後4時まで
（令和4年10月より日曜日休業に変更）

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児（未就学児）
- ・利用定員 10名（放課後等デイサービスと併せて）
- ・営業日 月曜日から土曜日（日・祝日休業）
（但し8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前10時から午後6時まで
土曜日 午前10時から午後4時まで

(3) 保育所等訪問支援事業

- ・営業日 月曜日から金曜日（土・日・祝日休業）
（但し8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(4) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 なし
- ・営業日 月曜日～土曜日
（令和4年10月より日曜日休業に変更）
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜日から金曜日 午前7時30分から午後6時まで
土曜日、祝日 午前10時から午後4時まで
*予約があれば時間外についても対応
（令和4年10月より日曜日休業に変更）

4. 職員構成 (R6・3・31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1		(1)	(1)
保育士		2	(1)	2 (1)
児童指導員	2	2		2
訪問支援員 (保育士)	1		1	1
指導員				
合計	5	4	2	6

5. 利用者の状況

(1) 放課後等デイサービス (日中一時と重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	2	0	3	1	3	1	2	0	0	1	2	0	15
女	0	1	0	1	1	0	1	0	0	2	0	2	8
計	2	1	3	2	4	1	3	0	0	3	2	2	23

(2) 児童発達支援

区分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
男	0	0	1	1	1	0	3
女	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	1	1	1	0	3

(3) 日中一時支援事業 (放デイと重複あり 未就学含)

区分	未就学	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	2	1	0	2	1	2	1	2	0	0	1	2	0	14
女	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	6
計	2	1	1	2	2	2	1	2	0	0	3	2	2	20

(4) 地域別利用者数 (放課後等デイサービス・児童発達支援)

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	15	0	2	1	0	0	0	0
女	8	0	0	0	0	0	0	0
計	23	0	2	1	0	0	0	0

(5) 障害種別 (重複あり) (放課後等デイサービス・児童発達支援)

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	12	3	0	0	0	4	19
女	4	4	0	0	0	0	8
計	16	7	0	0	0	4	27

(6) 個別サポート加算

区分	該当	非該当	登録児童	比率 (該当/登録児童)
男	16	2	18	88%
女	8	0	8	100%
計	24	2	26	92%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	25	268	10.7	203
5月	27	270	10	263
6月	26	288	11.1	285
7月	26	283	10.9	222
8月	24	255	10.6	148
9月	26	241	9.3	238
10月	26	284	10.9	272
11月	26	263	10.1	256
12月	25	259	10.4	205
1月	24	248	10.3	177
2月	25	252	10.1	243
3月	25	291	11.6	198
合計	305	3202	10.5	2710

(2) 児童発達支援

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数/回
4月	24	11	0.4	1
5月	24	7	0.3	6
6月	26	22	0.8	20
7月	25	22	0.9	16
8月	23	22	0.9	10
9月	24	13	0.5	10
10月	25	19	0.8	16
11月	24	19	0.8	15

12月	25	13	0.5	6
1月	23	21	0.9	8
2月	23	25	1.1	21
3月	24	28	1.2	12
合計	290	222	0.8	141

(3) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	25	19	0.8	7
5月	27	11	0.4	6
6月	26	17	0.7	5
7月	26	31	1.2	5
8月	24	19	0.8	3
9月	26	15	0.6	4
10月	26	24	0.9	5
11月	26	18	0.7	4
12月	25	14	0.5	2
1月	24	20	0.8	5
2月	25	18	0.7	2
3月	25	33	1.3	5
合計	305	239	0.8	53

(4) 通学支援事業 (朝送迎)

月	提供日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	3	3	1	3
5月	6	6	1	6
6月	3	3	1	3
7月	5	5	1	5
8月	1	1	1	1
9月	4	4	1	4
10月	6	6	1	6
11月	4	4	1	4
12月	2	2	1	2
1月	4	4	1	4
2月	2	2	1	2
3月	3	3	1	3
合計	43	43	1	43

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4	手指運動（ハサミ） （紐通し） （画用紙を巻く）	グループ活動 乗車のルール 自己紹介	進級を祝う会 リズム体操 音楽療法	鯉のぼり制作 お花制作	散歩 花まつりクイズ お花見	個別支援
5	ビジョントレーニング 選択活動 クリーン作戦	道具や用具の使い方 メッセージを書く 昼食会	バランス運動 おやつバイキング 風船リレー	お花制作 プレゼント制作	お花を育てよう	個別支援
6	手洗いうがい 手指運動（ボールペ ンの組み立て）	停電時の対応 自分の良いところ探し	リズム体操 音楽療法 シャボン玉	共同壁画制作 （紫陽花） 七夕制作	お花を育てよう	個別支援
7	身体測定 クリーン作戦	作業体験 外出時の約束 買い物体験	かるた おやつゲーム 輪投げ	ぬりえ うちわ作り	水遊び 七夕祭り	個別支援
8	調理のルール おやつ作り 手指運動（紐通し）	グループ活動 火災避難時のルール 交通安全クイズ	音楽療法（対面） おやつゲーム ラジオ体操	季節の制作	水遊び 夏祭り お盆の勉強	個別支援
9	写真撮影 マッチング 身だしなみチェック	非常食体験 防災について学ぼう 生活リズム	なわとび リズム遊び シャボン玉遊び	敬老の日制作 氷でお絵かき カレンダー制作	敬老の日とは	個別支援
10	手指運動 （見本と一緒に並べる）	友達との関わり方 道路の危険性について学ぶ	言葉遊び フラフープリレー ビンゴ大会	ストロー飛行機作り ストロー仮面 ハロウィン制作	目の愛護デーについて 学ぶ ハロウィンパーティー	個別支援
11	料理体験 お金の計算 持ち物の管理	Jアラートの対応 買い物体験 雪道の歩き方	ヨガ ダンス教室 ガチャボンおやつ	クリスマス制作 ペーパークラフト	勤労感謝の日制作	個別支援
12	手洗いうがい 作業体験（資源回収） 調理体験	交通安全 クリエイティブデイ 選挙の方法を学ぶ	ダンス教室 感覚遊び DVD鑑賞	クリスマス制作 お正月制作	クリスマス会 地域清掃	個別支援
1	調理のルール おやつ作り ビジョントレーニング	グループ活動 （正月遊び） 避難訓練	福袋抽選会 ダンス教室 言葉遊び	ぬりえ 雪だるま制作 節分制作	初詣	個別支援
2	選択活動 おやつ作り 手洗いうがい	停電時の過ごし方 事業所ルール おやつ選挙発表	ダンス教室 片足立ち競争 魚釣りゲーム	折り紙 スクラッチアート ひな祭り制作	節分 バレンタイン制作	個別支援

3	買い物遊び 調理のルール おやつ作り	交通安全について 1年の振り返り 緊急時の行動について	ダンス教室 数字でジャンプ 音楽療法	いちご制作 コマ作り 壁画制作 (自分の顔)	ひなまつり	個別支援
---	--------------------------	-----------------------------------	--------------------------	---------------------------------	-------	------

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	3件	0件	0%
6月	8件	1件	12.5%
7月	3件	0件	0%
8月	3件	1件	33%
9月	1件	0件	0%
10月	1件	0件	0%
11月	0件	1件	0%
12月	3件	0件	0%
1月	3件	0件	0%
2月	2件	0件	0%
3月	6件	0件	0%
計	33件	3件	9.1%

※ひやり・はっとは、前年度に比較し職員関係での確認ミスはダブルチェックをマニュアル化することで激減することが出来ました。その一方で「利用者の行為」が最も多く発生しており同利用者による突発的被害行為が繰り返し起きました。対策として個別対応で職員が1対1で対応する事、または事前の対策、学校でも同じ行動が見られる為、学校との情報共有に努めました。繰り返された要因として、職員が離れる際に他職員への申し送りや声かけが不足していた事があげられます。またそのうち1件の事故は同利用者による行動が引き金となったトラブルから発生した事故でした。職員間で事故・ひやりはっとを再度検討し、対策について話し合いを行いました。

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件

6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	1件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	1件	0件

※苦情は1件ありました。送迎時間の遅れを保護者へ連絡していなかったことから出た苦情でした。送迎マニュアルと遅れる際の連絡の手順等をマニュアル化する対策を取りました。8月以降は改善されています。

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、法人の方針、各会議の報告、利用者の状況など再認識し、情報の共有や活動の反省、次月の業務確認、ひやりはつとや事故の原因解明と再発防止の話し合い、研修の伝達を行いました。

②個別支援会議

モニタリング会議を年2回開催し統一した支援方法について振り返りと見直しを行いました。職員間で利用者のアセスメントを行いながら、1人ひとりにあった個別支援計画を作成するよう心掛けました。

2. 職員研修実施状況

内部研修では職員1人ひとりが理解できるよう「わかりやすく」をモットーに取り組みました。外部研修は主にオンラインを中心に研修に参加しました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	・運営方針・運営目的・事業所の重点項目・事業計画 ・新型コロナウイルス感染拡大防止について	・令和5年度事業に対する取り組みについて 事業計画書の確認 ・マニュアルの読み合わせ
5月	放課後等デイサービス・児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業・日中一時支援事業について	各ガイドラインの確認、読み合わせ
6月	・感染予防について ・薬の取り扱いについて	・感染マニュアルの確認 ・事業所での薬の取り扱い、服用の仕方についての確認
7月	・虐待防止 ・身体拘束について	・人権擁護チェックの振り返り ・身体拘束についての考え方、行う時の注意点
8月	非常災害対策について	避難場所や対策・対応・防災グッズの確認
9月	個別支援計画・モニタリングについて	実際の様式を用いて主任より指導。個別支援計画作成・モニタリング、PDCAサイクルの取り組み・流れについて
9月	日本自閉症スペクトラム学会第21回研修大会 伝達研修	日本自閉症スペクトラム学会第21回研修大会の内容を水沢森下・桐田保育士、北上にこっと・遠藤児童指導員より伝達
10月	リスクマネジメントについて	事故防止と事故発生時の対応、流れについて
11月	交通事故防止について	交通安全思想、運転の心得、交通規則、車両設備点検について
12月	障がい理解	様々な障がい特性、対応、支援について
12月	令和5年度第3回新人職員研修	新人職員研修
1月	利用者支援・家族支援	専門的な支援・家族理解とその支援
2月	接遇について	利用者・保護者への対応、接遇のポイントや注意事項
3月	職員間のチーム作り・関係機関との連携	組織・チームワーク・関係機関との連携の大切さについて

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
6月	虐待防止の対応解説セミナーについて	リタリコ
9月	学校や相談事業所などの関係機関に挨拶へ行く際のポイントや気を付けるべき点	ネットアーツ HUG システムセミナー

12月	第二部アンガーマネジメント的カスハラへの具体的対策とは？	日本アンガーマネジメント協会
12月	気持ちよく働いて、いい仕事をする職場作りに	CO.CO.RO サポート
1月	令和5年リスクマネジメント研修会	岩手県社会福祉協議会
3月	・発達に特性のある子どもが小学校へ入る前に知っておくべきこと ・ペアレントトレーニング養成者研修基礎編 (外部講師：井上雅彦氏)	岩手ひだまり会

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
4月 4日(火)	地震発生時に迅速な避難を行い利用者の安全を確保する	東日本大震災規模の災害を想定	利用児・者 16名 職員 5名
5月 29日(月)	不審者が来た想定で避難訓練、通報訓練を行う	不審者を想定した避難誘導	利用児・者 9名 職員 4名
7月 31日(月)	夏季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑に出来るようにする	職員休憩室からの火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	利用児・者 17名 職員 6名
9月 28日(水)	地震発生時に迅速な避難を行い、利用児の安全を確保する。その後の火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑に出来るようにする	宮城県沖地震の災害からの火災発生時の初期消火訓練及び避難訓練	利用児・者 12名 職員 5名
1月 27日(土)	冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑に出来るようにする	職員休憩室からの火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	利用児・者 6名 職員 3名

令和5年度ひだまり胆沢事業報告

I. 事業報告

ひだまり胆沢は、令和5年4月時点で放課後等デイサービス登録児17名、児童発達児1名、日中一時のみの登録者3名、計21名の登録でしたが、令和6年3月末時点では放課後等デイサービス登録児5名、児童発達登録児4名増となり計30名の登録となりました。契約者数は増加しましたが毎日利用する利用者が少なく、5年度の利用は一日平均10.4名と昨年度と比較して一日平均0.1名の減となりました。また本人や家族のインフルエンザやコロナの感染等でキャンセルになる事があり、その際には連絡をして体調の確認をしました。

昨年度より児童発達支援の利用者の受け入れを行い、職員全員が早期療育に携わることが出来るよう関係機関と連携しながら進めてきました。進学・進級に伴い保護者、小学校や中学校との情報交換や支援会議を行い、新しい環境でも不安なく過ごせるように準備を行ってきました。

日々の支援では個々のストレングスに着目した支援目標を設定し、スモールステップで自己肯定感を高められるような支援を行ってきました。

また開所当時より行ってきた地域の高齢者福祉施設への訪問は、コロナ禍の為実施できませんでしたが、活動で制作したプレゼントとメッセージを職員が届けることで、思いやりの気持ちを育てるといった経験が出来たと思います。

また今年度初めての取り組みとして、森下事業所と合同で水沢第一高等学校吹奏楽部の演奏を聞きに行く交流会を実施しました。

事業所安全計画に基づいて年3回の避難訓練の他に危険予知活動の取り組み、業所合同で行われたAED講習に全職員が参加し、事業所内では消火器訓練の実施、非常時の対応について職員間で周知してきました。

毎年実施している保護者様へのアンケートでは「満足度」の所では3割ほどが「どちらでもない」と言った結果でした。利用者のアセスメントに基づいた支援の実施や保護者様のニーズの把握を行っていく事が今後の課題であると考えます。

以上のまとめを踏まえ次年度も保護者様、関係機関、職員と情報共有しながら利用者様一人一人の発達段階を理解し、寄り添った支援が出来るよう努めて参ります。

1. 成果の詳細

- ・SSTの活用や世代別の関わりを多く持つことで人を思いやる気持ち、我慢する力、考える力が少しずつですが育ってきています。
- ・家庭、幼稚園、学校、子育て支援センターと情報共有し、信頼関係の構築に努めた結果、利用者様が安心して利用できる環境を整えることが出来ました。

- ・利用者様の普段とは違った行動や変化に気付いた結果、服薬の重要性を周知することが出来、療育センターの療育連携室を經由して医療と繋がる事が出来ました。
- ・職員一人一人が積極的に研修や講習に参加し、資格取得に挑戦してきました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・放課後等デイサービス、児童発達支援についてどういった目的であるか、どういった支援を提供しているのか保護者や地域に向けてわかりやすく発信していきます。
- ・各関係機関等との連携を密にし、利用者様、保護者様が安心して利用できるよう努めます。
- ・職場内研修を継続し、保護者様からの問い合わせや疑問について、職員誰もが説明できるよう専門性の向上に努めます。
- ・感染症等の状況を把握しながら、出来る範囲で保護者様同士や地域の方々との交流を図っていきます。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 児童発達とあわせて10名
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日、祝日は、10時から16時まで

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者
- ・利用定員 なし
- ・活動日 毎日(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで
土曜日、祝日は、10時から16時まで

(3) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児
- ・利用定員 放課後等デイとあわせて10名
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで
土曜日は、10時から16時まで

(4) 保育所等訪問支援事業

- ・対象者 障がい児
- 但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月

3日までを除く)

・活動時間 月曜日から金曜日 10時から16時まで(祝日は除く)

4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
所長(管理者)	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1			
保育士		1		1
児童指導員	2	3.6		4.6
指導員				
送迎員				
合計	4	4.6	1	5.6

5. 利用者の状況(令和6年3月31日現在)

(1) 放課後等デイサービス(日中一時と重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男		1	4			1	3		2		1		12
女				1		1	2	2	1	1		1	9
計		1	4	1		2	5	2	3	1	1	1	21

(2) 日中一時支援事業(放課後等デイサービスと重複あり)

区分	6歳	8歳	9歳	10歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	18歳	23歳	24歳	計
男	2	1	3		1	3		2				2	14
女				1	1	1	1	1	1	1	1		8
計	2	1	3	1	2	4	1	3	1	1	1	2	22

(3) 児童発達支援事業(日中一時と重複あり)

区分	5歳	6歳	計
男	1	4	5
女	0	1	1
計	1	5	6

(4) 地域別利用者数

区分	奥州市 胆沢	奥州市 前沢	奥州市 水沢	金ヶ崎町	計
男	13		6	0	19
女	9	1	1	1	12
計	22	1	7	1	31

(5) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	12	4	0	0	0	3	19
女	8	0	0	0	2	1	11
計	20	4	0	0	2	4	30

(6) 個別サポート加算（I）

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	13	4	17	76%
女	9	1	10	90%
計	22	5	27	81%

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	25	216	8.6	142
5月	27	212	7.9	174
6月	26	218	8.4	194
7月	25	217	8.7	157
8月	24	192	8.0	98
9月	26	213	8.2	181
10月	26	208	8.0	183
11月	26	207	8.0	197
12月	25	197	7.9	197
1月	24	178	7.4	117
2月	25	174	7.0	142
3月	26	200	7.7	117
合計	305	2,432	8.0	1,899

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	25	38	1.5	0
5月	27	38	1.4	0
6月	26	45	1.7	0
7月	25	35	1.4	0
8月	24	34	1.4	0
9月	26	40	1.5	0
10月	26	39	1.5	0
11月	26	37	1.4	0
12月	25	35	1.5	0
1月	24	31	1.3	0
2月	25	38	1.5	0
3月	26	41	1.6	0
合計	305	451	1.5	0

(3) 児童発達支援事業

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	24	3	0.1	0
5月	24	2	0.1	0
6月	26	14	0.5	0
7月	23	17	0.7	0
8月	23	17	0.7	0
9月	24	15	0.6	22
10月	25	18	0.7	25
11月	24	18	0.7	25
12月	25	27	1.1	28
1月	24	29	1.2	26
2月	23	35	1.5	62
3月	26	36	1.4	26
合計	291	231	0.8	214

(4) 保育所等訪問支援事業

* 未実施

(5) 通学支援事業（朝送迎）

* 未実施

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4月	クリーン作戦 手洗い	買い物体験（事業所内） 誕生会	ラジオ体操 音楽療法 ゲーム遊び	折り紙 プラ板制作 こいのぼり（葉入れ）	おやつ作りイ	塗り絵 チャレンジデイ
5月	片付け 手指運動（箸使い） 椅子の座り方	誕生会 散歩 避難訓練（地震） 挨拶の仕方	筋トレ 音楽療法 ジェンガ イス取りゲーム	折り紙（てんとう虫） てるてる坊主作り	カレンダー制作 母の日用カード	迷路 パズル 塗り絵 チャレンジデイ
6月	当番活動 手指運動（ハサミ）	誕生会 買い物体験 読み聞かせ 選択活動	リズム運動 読書 おやつバイキング 音楽療法	染め紙 傘	父の日プレゼント 散歩 クリエイティブデイ	チャレンジデイ
7月	野菜の水やり 手指運動（ハサミ）	誕生会 避難訓練 読み聞かせ	体育館へ行こう 音楽療法 昼食作り（冷やし中華）	七夕飾り 花飾り	短冊書き 七夕祭り	読書 チャレンジデイ プリント 選択遊び
8月	歯磨きについて 正しい手洗いの仕方	図書館へ行こう ジュースを買いに行こう 言葉遣い	音楽療法 ダンス 水鉄砲で遊ぼう だるま落とし	うちわ作り クラゲ作り 折り紙（ペンギン）	誕生会 カレンダー作り	パズル 塗り絵 点つなぎ
9月	手指運動	防災クイズ 言葉探し 買い物遊び 読み聞かせ	カードゲーム 音楽療法 DVD鑑賞 新聞じゃんけん	壁面装飾（トンボ・鈴虫） 壁面制作（きのこ）	十五夜について知ろう 敬老の日用プレゼント制作	チャレンジデイ 塗り絵

10月	手指運動 身だしなみチェック 洋服のたたみ方	誕生会 カラオケに行こう 弁当を買いに行こう しゃぼん玉	カードめくり 音楽療法 運動（スティックキャッチ）	ハロウィン制作 （モバイル・お菓子入れ）	ハロウィン 紅葉を見に行こう	キャラクター探し チャレンジデイ 形を覚えよう プリント
11月	風邪予防クイズ 手洗い 箸の持ち方	散歩 挨拶、電話の対応 リサイクルクイズ	簡単ヨガ 音楽療法 体幹トレーニング	切り絵（幸の結晶） 折り紙（どんぐり）	カレンダー制作	チャレンジデイ
12月	うちわゲーム 手指運動 大掃除	おやつゲーム 選択活動 お買い物体験 スキル	音楽療法 実験 形探し フラフープ	スクラッチアート 折り紙（トナカイ）	クリスマスツリーを飾ろう クリスマス会	チャレンジデイ クリエイティブ デイ
1月	選択活動 当番活動 手指運動 おやつ作り（フランクフルト）	お昼を食べに行こう 避難訓練 誕生会 読み聞かせ	音楽療法 バランス運動 ゲーム お楽しみおやつ	獅子舞い制作 雪だるま制作	初詣 福笑い みずき飾り	チャレンジデイ プリント 読書
2月	掃除 おやつ作り（フレグラ） 歯磨きの仕方 手洗い	交通安全について	体幹トレーニング・筋トレ 音楽療法 絵合わせゲーム	豆入れ制作 折り紙（鬼） 吊るし雛	節分（豆まき） バレンタインデー 誕生会 メッセージカード制作	チャレンジデイ 点つなぎ
3月	リボン結び パズル 数のマッチング ビーズ通し	クリエイティブ デイ スキル	バランス運動 音楽療法 協力ゲーム サーキット 音楽を聞く	スクラッチアート うさぎ 塗り絵	ひな祭り 卒業・進級を祝う 会	チャレンジデイ 選択活動

8. ひやりはっと・事故・苦情等受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	0件	0件	0%
6月	1件	0件	0%
7月	1件	0件	0%

8月	0件	0件	0%
9月	2件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	2件	0件	0%
12月	0件	0件	0%
1月	0件	0件	0%
2月	3件	0件	0%
3月	2件	0件	0%
計	11件	0件	0%

昨年度に比べると3件多いヒヤリ・ハットの件数でした。そのうち利用者の飛び出し、怪我、他利用者へ誤って物をぶつけてしまった等の事故に繋がる要注意が4件と多く発生しました。利用者様、職員の安全・安心な環境を守るため、職員全員の危機管理に対する意識の向上に努めます。

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

利用者様・保護者様・職員同士の信頼関係の構築に努めた結果、要望・苦情等はありませんでした。

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。年間計画に基づいて職場内研修を行い、日々の支援に活かせるよう取り組みを行いました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を所内、関係機関とで随時開催し、情報共有を行い、共通理解を深め支援に繋げてきました。

2. 職員研修実施状況

職場内研修では、職員としての規則や規程、放課後等デイサービスの役割や請求等の流れ、支援に必要なマニュアル確認、ひやりはっとの検証等、基礎知識を重点的に取り組みました。職員一人一人がその月の研修テーマに沿って、研修資料を揃え発表してきました。新型コロナウイルス感染症流行に伴い、職場外研修は、リタリコなどのオンライン研修を中心の学習を行いました。また個々のスキルアップの為、職場外での研修に参加し、学んだ知識をOJTで伝達研修を行いました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	胆沢事業計画、放デイ・保育所等訪問、児童発達の役割	事業計画書、ガイドラインの確認、読み合わせ
5月	個別支援計画について	PDCAサイクルの確認
6月	SSTについて	資料に基づき確認
7月	人権擁護・虐待防止、行動制限について	資料に基づき確認
8月	消火器の使い方について 衛生管理と熱中症対策について	資料を見ながら消火器の使い方について再確認 資料を見ながら確認し、保護者へも内容配布
9月	ひやりはっとの検証と対応策 重複、LD等の教育について	今までのひやりはっとの検証 資料を見ながら基本的な障害への対応について
10月	【伝達研修】サービス管理責任者研修の事例について	佐々木光子児童指導員による伝達研修

	車椅子の移乗について	動画視聴後、実際に介助の仕方を職員間で共有
11月	一人一研究について	今年度の取り組み方について研修委員より伝達
12月	交通事故防止について 一人一研究について	交通事故防止マニュアルの確認 詳細の確認（日程等）
1月	接遇について	利用者、保護者への対応
2月	利用者支援について CELLモデルについて	モニタリング
3月	事業報告、計画検討	今年度のまとめと次年度への計画

(2) 職場外（派遣）研修 (ZOOM)

月	研修名	主催
6月	令和5年度虐待防止全体研修	リタリコ
9月	第1回伝達研修	日本自閉症スペクトラム学会
	2023年度岩手県立大学社会福祉士実習指導者講習会	岩手県立大学
10月	令和5年度岩手県サービス管理責任者等基礎研修	岩手県
	感覚統合の発達と遊びの発達	リタリコ
	令和5年度指定障害福祉サービス事業者集団指導講習会	県南広域振興局保健福祉環境部
12月	令和5年度障がい児支援事業所情報交換会	奥州市地域自立支援協議会 療育療育部会
	令和5年度人材育成・サービス向上研修会	CO. CORO サポート
	令和5年度リスクマネジメント研修会	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会
1月	令和5年度奥州市発達支援連携会議及び特別支援教育研修会	奥州市地域自立支援協議会 療育療育部会
	令和5年度リスクマネジメント研修会	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会
3月	・発達障害に関するペアレントトレーニングの効果と課題意思決定支援研修	岩手ひだまり会

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月26日(金)	地震発生時の敏速な避難	東日本大地震 震度7	利用者 13名 職員 5名
7月27日(木)	火災発生時の初期消火訓練及び敏速な避難	漏電火災（電気ポットより出火）	利用者 8名 職員 5名
11月22日(水)	心肺蘇生の方法・AEDの使用方法	緊急時の初期対処について	職員 3名 駅東、横町、森下、水沢 ☆きらり事業所と合同
1月12日(木)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	指導訓練室ブルーヒーターより出火	利用者 4名 職員 4名

令和5年度ひだまり北上中央事業報告

I. 事業報告

(概要)

新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、学校・関係機関・事業所の対応が見直されましたが、インフルエンザA・Bや感染性胃腸炎等の影響があり、基本的な感染防止対策を継続するとともに、保護者からも体調不良時の利用自粛の協力をいただき事業を継続してきました。

令和5年度より日曜休業での運営となり、開所日数が例年より50日程度減少しましたが、放課後等デイサービス・児童発達支援・日中一時支援を合わせた利用者数は3,772人で前年度比5.7%増、事業収入は39,395千円余で前年度比6.9%増と開設以来最高額となりました。児童発達支援事業の利用者数は223人で前年度の約半数となりましたが、放課後等デイサービスへの移行利用に繋がっています。学齢期を見据えた新規利用者受入れの検討を継続する必要があります。

成果

関係機関との連携を図りながら地域貢献の一翼を担う活動に積極的に参加することが出来ました。赤い羽根共同募金の街頭での募金活動には今後も継続して参加します。

保護者面談の再開は個別支援計画の内容の充実、きめ細かな支援に繋げることが出来ました。

事業実施においては、敬老訪問が4年目となり近隣住民との交流を深めることが出来ました。ひだまり農園での野菜の植付け・収穫体験は、食への関心の幅を広げることに繋がりました。

2. 課題と改善目標

- (1) 放課後等デイサービスを始め各事業において、常に福祉支援の理念を中心に据えて事業所運営に当たります。
- (2) 北上地区の環境と多様なニーズを抱える事例に対応するため、相談支援事業所ひだまり北上、ひだまり☆きらり、ひだまり北上にこっととの連携をさらに深めます。
- (3) 内部研修の充実を図り、記録スキルの向上、標準化されたアセスメントツールの情報収集、インクルーシブに関する学習を進め、職員の資質向上に努めます。
- (4) 事務事業の進行管理を行い効果的・効率的な事務事業を推進します。
- (5) 事業運営に対する理解を広めるため啓発・交流活動の充実を図ります。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 児童発達支援と合わせて一日 10 名
- ・営業日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から18時まで
土曜日、祝日：9時00分から17時00分まで

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児・者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 月曜日から金曜日：10時から18時まで
土曜日、祝日：9時00分から17時00分まで

(3) 児童発達支援事業（令和3年1月開始）

- ・対象者 就学前障がい児
- ・利用定員 放課後等デイサービスと合わせて一日 10 名
- ・営業日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から16時

(4) 保育所等訪問事業（令和3年9月開始）

- ・営業日 月曜日から金曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から16時

4. 職員構成（R6.3.31現在）

職 種	基準	専従	兼務	計
管理者兼児童指導員	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士	}2	2		2
児童指導員		3		3
指導員				
送迎員				
合 計	4	6	1	7

5. 利用者の状況（契約者数）（R6. 3. 31 現在）

(1) 放課後等デイサービス事業

※日中一時との重複あり

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男		5	1	2	1	1	5	1	2		1		2	21
女						2	3		1	1		2		9
計		5	1	2	1	3	8	1	3	1	1	2	2	30

(2) 日中一時支援事業（北上市）

※放デイとの重複あり

	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳～	計
男				1		2			1		1				1		2	8
女																		
計				1		2			1		1				1		2	8

(3) 児童発達支援事業

	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
男		1		2	1	4
女						
計		1		2	1	4

(4) 地域別利用（契約）者数 ※放デイ・日中一時（重複あり） 児発・日中一時（重複あり）

		北上市	花巻市	奥州市	計
放デイ	男	21			21
	女	8		1	9
日中一時	男	8			8
	女				
児童発達	男	4			4
	女				
計		41		1	42

(5) 放課後等デイサービス契約者の障害種別 ※主たる障害

	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	18	2			1		21
女	3	4		1	1		9
計	21	6		1	2		30

(6) 指標該当区分

	該当	非該当	登録者数	比率 (%)
男	10	11	21	48
女	2	7	9	22
計	12	18	30	40

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

	開所日数 (日)	延利用者数(人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数(人)
4月	25	266	339	10.6
5月	27	268	383	9.9
6月	26	266	384	10.2
7月	26	272	363	10.5
8月	24	247	288	10.3
9月	26	266	389	10.2
10月	26	277	416	10.7
11月	26	285	412	11.0
12月	25	282	385	11.3
1月	24	263	344	11.0
2月	25	266	383	10.6
3月	26	258	331	9.9
合計	306	3,216	4,417	10.5

(2) 日中一時支援事業

	開所日数 (日)	延利用者数(人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数(人)
4月	25	27	3	1.1
5月	27	19		0.7
6月	26	19		0.7
7月	26	41	6	1.6
8月	24	33	8	1.4
9月	26	30	10	1.2
10月	26	26	1	1.0
11月	26	26	7	1.0
12月	25	28	7	1.1
1月	24	25	2	1.0
2月	25	25	6	1.0
3月	26	34	5	1.3
合計	306	333	55	1.1

(3) 児童発達支援

	開所日数 (日)	延利用者数(人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数(人)
4月	24	22	35	0.9
5月	24	15	29	0.6
6月	26	17	34	0.7
7月	25	15	19	0.6
8月	23	19	25	0.8
9月	24	19	28	0.8
10月	25	17	24	0.7
11月	24	14	21	0.6
12月	25	18	19	0.7
1月	23	21	25	0.9
2月	23	18	23	0.8
3月	25	28	21	1.1
合計	291	223	303	0.8

7. サービス提供内容

	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	選択活動 当番活動 生活スキル	図書館に本を借りに行こう 缶ジュースを買いに行こう	体を動かそう バランス・反応力アップ運動 英語で遊ぼう	春の壁面装飾作り こいのぼり制作 カレンダー制作	お花見 子ども読書週間	
5	スキル活動 ビジョントレーニング 環境整備	種まきをしよう 避難訓練	なわとびをしよう シャボン玉で遊ぼう 魚釣りゲーム	母の日制作	ひだまり農園に行こう	
6	当番活動 ロッカー清掃	花を植えよう	誕生会 体を動かそう おやつバイキング	父の日制作 オーナメント作り 貼り絵		
7	手洗いをしよう 選択活動 環境整備	グループ活動 畑に行こう 避難訓練	体を動かそう 水遊び DVD 観賞	七夕制作 ぬりえ	夏祭り	
8	クリーン作戦 スキル活動 ビジョントレーニング	農園収穫作業 夏の思い出発表 ジュースを買いに行こう	水遊び サーキット運動 おやつ作り	海の制作 共同制作 紐通し制作	ひだまり北上 中央誕生会 音楽鑑賞	
9	当番活動 ビーズ通し 環境整備	公園掃除 〇×プリント	誕生会 なわとび シャボン玉で遊ぼう	共同制作 敬老の日制作 カレンダー制作	敬老訪問	
10	手洗いをしよう 選択活動 スキル活動	SST プリント 畑に行こう 買い物ゲーム	カルピスを作ろう おやつバイキング	ハロウィン制作 ぬりえ 誕生会	ハロウィン 子ども読書週間	
11	洋服たたみ ボールペン組み立て おやつの袋詰め	買い物体験 SST プリント	誕生会 おやつバイキング 風船バドミントン	秋の壁面制作 メッセージカード作り		
12	食器洗い 洋服たたみ クリーン作戦	小グループ活動	ポップコーン作り ココアを作ろう	クリスマス制作 クリスマス会飾りつけ	クリスマス会 年末大掃除	
1	手洗いをしよう スキル活動 個別支援 選択活動	グループ活動 おやつを買いに行こう 思い出発表会	お正月遊び おやつ作り 風船バドミントン	ぬりえ 貼り絵	小正月行事(ミズキ飾り)	

	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク	創作活動	季節行事・その他	個別活動
2	食器洗い 個別支援 紐通し	避難訓練 防災読み聞かせ	節分的当て 誕生日会 おやつバイキング	バレンタイン制作 ひな人形制作	節分 バレンタインデー	
3	当番活動 個別支援 環境整備	挨拶運動 ジュースを買いに行こう グループ活動	おやつ作り 体を動かそう おやつバイキング	卒業を祝う会飾り つけ	卒業を祝う会	

8. ひやり・はっと 苦情受付件数（令和5年4月～令和6年3月）

(1) ひやりはっと・事故

ひやり・はっと	事 故	事故発生率 事故/ひやりはっと×100
81件	4件	4.9%

(2) 苦情・要望等

要 望	苦 情	不適切と疑われた支援
1件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。

(2) 個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会、モニタリングのための担当者会議等を随時開催し、支援方法の確認を行いました。

(3) 職員朝会・終会

朝会で支援目標や支援方法を確認し、終会で反省と成果の情報共有を行いました。

2. 職員研修実施状況

(1) 職場内研修

月	研修テーマ	研修方法・資料等
4月	令和5年度事業計画について 事務分担	運営方針、理念、運営目標、事業計画重点項目、課題及び具体的取り組みの確認 各担当についての確認
5月	災害、緊急時の対応	マニュアルの読み合わせ、連絡網の確認
6月	権利擁護、虐待・身体拘束・行動制限・アンガーマネジメント	虐待防止マニュアル・規程を確認 身体拘束・行動制限者の支援策見直し検討
7月	放課後等デイサービス、児童発達支援のあり方	ガイドラインの読み合わせ、支援計画の確認
8月	一人一研究検討	気づきの収集
9月	サービス評価について	前年度サービス評価の回答内容見直し ガイドライン、評価項目の趣旨の確認
10月	事務事業の自主点検	事業計画・事務進行計画の見直し
11月	交通安全について	冬道走行の注意・走行経路点検
12月	感染症予防について	新型コロナ、インフルエンザ感染予防 他事業所の状況、北上中央の状況、予防対策の確認
1月	リスクマネジメント	ひやりはっと事例の分析と対応策の検討
2月	事業の振り返りと改善策	サービス評価の結果から成果と課題の確認
3月	令和6年度事業計画について	新年度事業計画案の検討

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月	フィードバックのポイント解説セミナー	リタリコ
	分かりづらい違いをすっきり解決！加算解説セミナー	リタリコ
	新人研修のポイント解説セミナー	リタリコ
	支援の一貫性を保つ！お子様への接し方解説セミナー	リタリコ
5月	インターク・アセスメントのポイント解説セミナー	リタリコ
	個別支援計画策定会議のポイント解説セミナー	リタリコ
	長期目標、短期目標設定のポイント解説セミナー	リタリコ
	虐待防止・権利擁護研修会	岩手県社会福祉協議会
6月	マンネリ化しない支援プログラム作成のポイント解説セミナー	リタリコ
8月	特別支援教育と作業療法フォーラム	岩手県作業療法士会

9月	第一回伝達研修	日本自閉症スペクトラム学会
10月	AED講習会	北上消防署
	ほのぼのの操作WEB研修会	ND ソフトウェア(株) ソリューション事業部 仙台営業所
11月	岩手県発達障がい者支援センター普及啓発研修会	岩手県療育センター相談支援部
12月	管理者等研修 ・アンガーマネジメントの上手な叱り方 ・アンガーマネジメントのカスハラのための具体的対策	日本アンガーマネジメント協会
	人材育成、サービス向上研修会	CO, CORO サポート
	リスクマネジメント研修	(株)フォーサイト コンサルティング
1月	サービス管理責任者等更新研修	岩手県社会福祉士会
2月	サービス管理責任者等更新研修	岩手県社会福祉士会
3月	発達障がい児に関するペアレントトレーニングの効果と課題	社会福祉法人岩手ひだまり会

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
5.5.22	・迅速な避難、安全確保	〈地震〉 震度6弱	利用者 10人 職員 5人
5.7.20	・迅速な避難、的確な通報	〈火災〉 食堂コンロから出火	利用者 4人 職員 3人
5.10.11	・AED操作及び蘇生法訓練 ・的確な応急処置	北上地区4事業所合同 AED操作訓練	職員 4人
5.10.12	・安全誘導、迅速な避難	〈地震〉 震度6弱 余震あり	利用者 6人 職員 5人
6.2.29	・安全誘導、迅速な避難 ・的確な通報 ・消火器実地訓練	(火災) 食堂冷蔵庫から出火	利用者 11人 職員 5人

令和5年度ひだまり北上にこっと事業報告

I. 事業報告

ひだまり北上にこっとの令和6年3月末時点での登録者数は、3名増の41名でした。(内、放デイ31名、児童発達6名、日中一時4名)。昨年度と比較すると、延べ人数は3,298名で、前年度より165名減少しました。

令和5年度の収入は32,932,380円で、昨年度比較で2,024,340円の減収となりました。原因については、登録者数は増えたものの、コンスタントに利用する利用者が減り、週1や週2利用等の併用者が増えたことによるものと考えられます。

事故は3件あり、内1件は車両事故、2件は利用者による行為で同利用者によるものでした。同利用者については困難ケースであることから、法人内事例検討会の実施や関係機関との情報共有をおこない、支援方法について検討しています。

要望は1件ありました。事業所内での利用者の状況を保護者様に伝えた際に情報が不足しており、保護者様が不安に感じた事案でした。改めて説明をおこないご理解を頂いています。

サービス評価表では、「療育を受けて良かった」(100%)、「通所を楽しみにしている」(95%)と高い評価を頂くことができました。今後も、療育の質の向上と利用者様が安全に楽しく過ごせるよう環境調整に努めます。

1. 成果の詳細

- ・北上市こども療育ネットワークを活用し、児童発達支援の個別療育を希望する利用者様3名と契約できました。
- ・ブログを定期的(月1回)に更新し、活動の様子や療育について情報発信に努めました。
- ・相談事業所や保健師等と連携し、新規利用者の情報を頂き契約に結びつけることができました。
- ・事業所内モニタリングの年間計画を作成し、業務の効率化に努めました。
- ・業務継続計画(BCP)を作成し感染症等の感染防止に努めました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・併用利用の利用者の増加により、事務的作業や利用者管理、送迎などに支障が出ています。関係機関と連携しながら一本化利用のメリットを伝えつつ提案していきます。
- ・モニタリング時期の分散やサービス等利用計画とリンクさせるために年間計画を作成しましたが、計画通りに進めることができませんでした。来年度は年間計画の様式を見直し、業務の効率化を進めます。
- ・利用者支援について高度な専門的知識が必要な場面があります。個々の支援力の向上、チームとしての向上のため、内部や外部の研修を通じて学ぶ機会を作ります。

3. 事業内容

(1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児

- ・利用定員 10名（児童発達と合わせて）
- ・営業日 月曜～土曜日
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜～金曜日：午前10時から午後6時まで
土曜・祝日：午前9時から午後5時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児（就学前児童）
- ・利用定員 10名（放課後等デイと合わせて）
- ・営業日 月曜～土曜日（祝日を除く）
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(3) 日中一時支援事業（北上市）

- ・対象者 障がい児（就学前児童含む）・者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 月曜～土曜日
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜～金曜日：午前10時～午後6時まで
土曜・祝日：午前8時30分～午後5時30分まで

(4) 保育所等訪問支援事業

- ・対象者 障がい児（就学前児童含む）
- ・利用定員 なし
- ・営業日 月曜～金曜日（祝日を除く）
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

4. 職員構成（R6.3.31現在）

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	2		2 ^(※1)
児童指導員	2	2	2 ^(※2)	3
保育士		1		1
指導員		0		0
訪問支援員	1		1	1
合計	5	5	2	7

※1 児童発達支援管理責任者 1名 育児休暇取得中

※2 管理者兼児童指導員 1名
児童指導員兼訪問支援員 1名

5. 利用者の状況 (R6. 3. 31 現在)

(1) 放課後等デイサービス (日中一時と重複あり)

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	3	2	4	4	3	2			2	1		2	23
女	3			1			3			1			8
計	6	2	4	5	3	2	3		2	2		2	31

(2) 児童発達支援

区分	1歳	4歳	5歳	6歳									計
男	1	1	1	3									6
女													
計	1	1	1	3									6

(3) 日中一時支援事業 (放デイ・児童発達と重複あり)

区分	5歳	6歳	11歳	12歳	25歳								計
男	1	2	1	2	1								7
女					2								2
計	1	2	1	2	3								9

(4) 保育所等訪問支援事業 (児童発達と重複あり)

区分	7歳												計
男	3												3
女	0												0
計	3												3

(5) 地域別利用者数

区分	北上市	花巻市							計
男	30	1							31
女	10	0							10
計	40	1							41

(6) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	28	22			1	2	53
女	6	9				2	17
計	34	31			1	4	70

(7) 指標該当区分 (R6. 3月時点の人数)

平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については、新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定(更新含む)の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

- ① 「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要。
- ② コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率 (該当/登録児童)
男	11	12	23	47.8%
女	2	6	8	25.0%
計	13	18	31	41.9%

(8) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	1			1
女				
計	1			1

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	25	256	10.2	218
5月	27	223	8.2	243
6月	26	219	8.4	215
7月	26	270	10.4	239
8月	24	226	9.4	156
9月	26	262	10.1	241
10月	26	242	9.3	271
11月	26	232	8.9	248
12月	25	257	10.3	232
1月	24	250	10.4	195
2月	25	220	8.8	241
3月	26	230	8.9	201
合計	306	2,887	9.4	2,700

(2) 児童発達支援

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	24	1	0.04	0
5月	24	2	0.1	0
6月	26	4	0.2	0
7月	25	6	0.2	0
8月	23	6	0.3	0
9月	24	4	0.1	0
10月	25	5	0.2	0
11月	24	8	0.3	3
12月	25	12	0.5	1
1月	23	11	0.5	1
2月	23	13	0.5	7
3月	25	27	1.0	10
合計	291	99	0.3	22

(3) 日中一時支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	25	20	0.8	15
5月	27	21	0.8	17
6月	26	26	1.0	22
7月	26	27	1.0	20
8月	24	21	0.9	11
9月	26	31	1.2	21
10月	26	27	1.0	22
11月	26	26	1.0	19
12月	25	24	0.9	15
1月	24	24	1.0	12
2月	25	30	1.2	19
3月	26	35	1.3	18
合計	306	312	1.0	211

(4) 保育所等訪問支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	20			
5月	20			
6月	22			

7月	20			
8月	19			
9月	20			
10月	21			
11月	20			
12月	21			
1月	19			
2月	19			
3月	20			
合計	241	0	0	0

(5) 通学支援事業（朝送迎）
実施していません

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4月	・自己紹介をしよう・手指運動・図形模倣	・安全教育・金銭課題 ・電話をかける	・音楽療法・新聞棒で遊ぶ・コイン立てゲーム・新聞ちぎり・この指動かしてゲーム・箱運び・バランスストーン・ヨガ・筋力トレーニング・アスレチック・縄跳び・読み聞かせ・誕生会・DVD鑑賞	・粘土・折り紙・塗り絵・制作		・スキル
5月	・挨拶じゃんけん・磁石迷路・点繋ぎ・お掃除ゲーム・パズル・絵描き歌	・一日を振り返る・ストレスチェック・ユニバーサルデザイン・安全教育・避難訓練（地震）・災害食体験	・けんけん・DVD鑑賞・ダンス・トランプレース・誕生会・音楽療法・トランポリン・リズム遊び・ヨガ・バランスストーン	折り紙・母の日制作・塗り絵・カレンダー作り・こどもの日制作		・スキル

			ン・お隣さんゲーム			
6月	・図形把握・衛生教育・タブレット学習・手指運動・子ども新聞・読書	・安全教育・外出(図書館)	・ヨガ・音楽療法・ダンス・DVD鑑賞・誕生会・手遊び	・制作・塗り絵	・花植え	・スキル
7月	・伝言ゲーム・数字タッチ・掃除機練習・洋服選び・挨拶・名刺交換・物語を作る・おやつ作り・読聞かせ	・安全教育・買い物遊び・避難訓練(火災、消火訓練)	・ストラックアウト・ボウリング・音楽療法・椅子取りゲーム・新聞棒キャッチ・フルーツバスケット・誕生会・ヨガ・動体視力・フラフープダウン・的当て	・シール貼り・七夕制作		・スキル
8月	・ワード記憶・多読・おやつ作り・クリーン活動・絵合わせ・ピクトグラム	・金銭学習・安全教育・SST	・ボール集め・外出(コンサート)・DVD鑑賞・ヨガ・音楽療法・誕生会・ダンス・リズム運動	・制作・折り紙・カレンダー作り・福祉展制作		・スキル
9月	・いいところ探し・グループディスカッション・ゴミ分別・プリント学習・服たたみ・読み聞かせ	・安全教育・避難訓練(風水害)・就労体験	・おはじき・命令ジャンプ・進化じゃんけん・トランプ・リズム運動・縄跳び・誕生会・音楽療法・筋力トレーニング	・折り紙・敬老の日制作		・スキル
10月	・クリーン活動・読書・タブレット学習・マッチング・作文・読み聞かせ	・安全教育	・じゃんけん列車・かるた・輪投げ・音楽療法・アスレチック・借り物ゲーム・リズム体操・椅子取りゲーム・誕生会・卓球バレー・宝箱シャッフルゲーム・ストラックアウト	・塗り絵・ちぎり絵・秋の壁面制作	・ハロウィン	・スキル

11月	・タブレット学習・アレルギー学習・昼食づくり・図形把握・マッチング・衛生教育	・安全教育・職業体験 動画	・外遊び・かるた・手遊び・ヨガ・音楽療法・ラジオ体操・誕生会・バランスゲーム・10回クイズ・記憶力クイズ・連想ゲーム	・塗り絵・勤労感謝の日制作		・スキル
12月	・パズル・手指運動・プリント学習・おやつ作り・掃除・すごろくトレーニング	・安全教育・外出 (黒沢尻西地区センター)	・ヨガ・音楽療法・バランス運動・借り物ゲーム・風船リフティング・ティッシュキャッチ・誕生会・人間知恵の輪・フラフープ送り・カードゲーム・ごほうびおやつ読み聞かせ・牛乳パック積み・的当て・じゃんけんおひらき	・冬の壁面制作・年賀状	・クリスマスツリー飾り・クリスマス会	・スキル
1月	・SST・多読・おやつ作り・プリント学習・信号ゲーム・命令ゲーム・伝言ゲーム	・安全教育・災害学習・避難訓練(地震からの火災)・外出(ほっこカフェ)・動画学習(働く)	・DVD鑑賞・音楽療法・誕生会・ヨガ・猛獣狩り・ダンス・トランポリン・リズム運動	・シール貼り・折り紙・カレンダー作り	・正月遊び	・スキル
2月	・動画学習(岩手県・北上市・天気・液体窒素・ケミカルライト)・プリント学習・音読・おやつ作り・4年後の自分への手紙	・安全教育	・バランスゲーム・音楽療法・ヨガ・手遊び・心理テスト・誕生会・お菓子探し・新聞紙ダッシュ・節分表情クイズ・あしあとクイズ・記憶力クイズ・静電気お宝釣り・早口言葉			・スキル

3月	・ゴミ分別・昼食作り・手指運動・おやつ作り・プリント学習・服たたみ	・安全教育・買い物体験	・音楽療法・ピー玉迷路・ダンス・瞬間移動ゲーム・新聞棒キャッチ・誕生会・ストロー釣り・トランポリン・おもちゃ作り・ボール転がし・椅子取りゲーム・ボール運び・糸巻ゲーム・ヨガ・バランス運動・整列・じゃんけんリレー・反対語ゲーム・新聞紙ダッシュ	・春の壁面制作	・ひなまつり宝探し・卒業を祝う会	・スキル
----	-----------------------------------	-------------	--	---------	------------------	------

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	3件	0件	0%
5月	3件	0件	0%
6月	2件	0件	0%
7月	1件	0件	0%
8月	2件	0件	0%
9月	3件	1件	33.3%
10月	3件	0件	0%
11月	1件	0件	0%
12月	3件	0件	0%
1月	2件	1件	50.0%
2月	3件	1件	33.3%
3月	3件	0件	0%
計	29件	3件	10.3%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	1件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	1件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

① 職員会議

毎月1回開催し、各委員会の報告、ひやりはっとの改善策の検討、次月の活動の確認等を行いました。会議では発言しやすい雰囲気づくりを大切に、業務改善の提案が活発に出されました。

② 個別支援会議

サービス等利用計画とリンクさせることと業務の分散化のために、個別支援会議を行う時期を、年間通して分散しました。年間計画を立てましたが予定通りに進めることが難しかったため、来年度は計画様式の見直しを行います。

2. 職員研修実施状況

研修計画に沿って毎月の職員会議で実施しました。外部研修はオンライン研修を活用し研修内容を共有しました。法人全体の取組として、一人一研究に取り組みました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画 ・各事業の加算、報酬について ・利用者支援の基本 	<ul style="list-style-type: none"> ・「事業計画書」の確認 ・「サービス利用料金及び利用者負担額に関する同意書」の確認 ・業務マニュアル
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画と個別支援会議について 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画とは、支援会議の進め方の理解
6月	なし	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニング、ティーチャーズトレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援ペアトレについて
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症スペクトラム学会研修伝達 ・虐待防止、身体拘束、アンガーマネジメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加者から伝達 ・虐待等に関する動画をもとに支援を振り返る ・アンガーマネジメントとは何か。上手なマネジメントの仕方。
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・KYT 訓練 ・災害時の一時避難場所、保護者への連絡について 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を使用し危険予知訓練 ・避難場所や保護者連絡について職員間で確認
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・AED 講習 ・事業計画上半期振り返りと下半期の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・北上地区3事業所合同でAED講習受講 ・事業計画をもとに進捗状況や今後の見通しについて確認
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・事故対応と緊急時について ・サービス管理責任者研修伝達 ・自閉症スペクトラム学会研修伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの読み合わせ ・研修参加者から伝達
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・吐物処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用器具の設置場所や処理方法の実践
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画 ・サービス評価表 	<ul style="list-style-type: none"> ・備品の破損、危険個所、生活空間の整備、避難用リュック内の名簿等の整備、初期消火訓練 ・評価表結果をもとに改善策の協議
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・セルフケア 	<ul style="list-style-type: none"> ・「生活習慣と睡眠から始めるセルフケア」の動画視聴
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の法人内事例検討や支援会議のフィードバック ・法人理念 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議資料を使用し参加者から伝達 ・法人理念の読み合わせ

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
5月	虐待防止・権利擁護研修会	岩手県社会福祉協議会
6月	BCP 策定のポイントと手順セミナー	療育のミカタ
	日本自閉症スペクトラム学会東北支部第12回資格認定講座	日本自閉症スペクトラム学会
8月	日本自閉症スペクトラム学会第21回研究大会	日本自閉症スペクトラム学会
9月	岩手県立大学社会福祉士実習指導者講習会	岩手県立大学
10月	サービス管理責任者基礎研修	岩手県社会福祉士会
11月	サービス管理責任者実践研修	岩手県社会福祉士会
	日本自閉症スペクトラム学会東海支部・北陸支部資格認定講座	日本自閉症スペクトラム学会
12月	気持ちよく働いていい仕事をする職場づくり	北上市社会福祉法人連絡会
	リスクマネジメント研修会	岩手県社会福祉協議会
	パワハラ・カスハラ	日本アンガーマネジメント協会

III. 防災関係

防災避難訓練実施内容

- ・ 模擬消火訓練と消防署員立会訓練
- ・ 車両への乗り入れ訓練
- ・ 地震、火災、風水害についての訓練
- ・ 通報訓練

実施日	重点目標	想定	参加者数
令和5年5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震発生時の避難経路の確認、敏速で安全な避難の指示と誘導 ・ 職員の話聞いて安全に避難場所に移動する ・ 安全な場所と行動の仕方が分かる 	東日本大震災規模の地震	利用児 3名 職員 5名

令和5年7月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・火災発生時の避難経路の確認、敏速で安全な避難の指示と誘導 ・職員の話聞いて安全に避難場所に移動する ・安全な場所と行動の仕方が分かる 	キッチンのコンセントから出火	利用児 9名 職員 6名
令和5年9月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・暴風雨時の避難経路を確認 ・利用者を安全・迅速に誘導 ・職員の話聞いて安全に避難場所に移動する ・安全な場所と行動の仕方が分かる 	爆弾低気圧による暴風雨が急激に激しい状況	利用児 5名 職員 5名
令和5年10月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・AED及び心肺蘇生法等の訓練を行い、利用児・者の安全の確保をする 	消防士による指導	職員 4名
令和6年1月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練 	地震後、キッチンのコンセントから出火	利用児 11名 職員 5名

令和5年度ひだまり水沢☆きらり事業報告

I. 事業報告

ひだまり水沢☆きらりは、重症心身障害児者、医療的ケア児者に特化した事業所として令和2年5月に開設し4年が経ちました。現在、児童発達支援6名、放課後等デイサービス8名、生活介護2名の方と契約しています。売り上げも安定しており、現在までコロナ、インフルエンザ等感染症においてクラスターになることも無く推移しております。又、令和6年3月31日を持って極小未熟児だった3名の方が体の状態も安定した事から主治医の許可を得て重症児デイの☆きらりを卒業と言う形で契約解除となりました。その際、保護者様からは「契約当初は精神的に落ち込んでいたが、職員と話をするうちに前向きに物事を考えられるようになりました。本音を言えば卒業したくないが今後生まれてくる方の事を考えて卒業します。」と直接話を伺い☆きらりの存在意義があったと感じております。

嘱託医、理学療法士等の外部の先生方や重症児デイサービス・ネットワークの研修会・勉強会にも積極的に参加し事業所内で情報共有しています。

サービスに関するアンケートにおいては児童発達、放課後等デイ合わせて当時の登録児童17名に配布し回収率は100パーセントでした。満足しているとの回答を頂き大変うれしく思っています。今後も満足して頂けるような事業所になるよう保護者様に寄り添い勉強していきたいと思っております。

1. 成果の詳細

事業所内の温度調整は勿論、毎日身体を動かすことを重視し側弯や体の拘縮予防、体幹を鍛えるためのリハビリや動作法に力を入れました。個人に合わせた専門家からの助言を受け、出来る範囲で職員がリハビリ、動作法を行いました。その為身体の関節可動域が広がり日中活動がやりやすくなりました。

奥州市地域自立支援協議会のおかげで子育て支援センター、行政、保健師、医療的ケア児等コーディネーター等の方々と多職種連携が出来た1年だと感じております。重症児、医療的ケア児が迷うことなく医療的ケア児等コーディネーターを経由し利用していただくと言う道が出来ました。又、子育て支援センター所長より推薦を受け東京おもちゃ美術館より「難病児のためのおもちゃセット」を段ボール4箱分寄贈して頂きました。これにより遊びの幅が広がりました。

又事業所近くのケア美容師の方の散髪は利用者に好評を得ております。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・保育園と併行通園している利用者が増えています。保護者、各関係機関との多職種連携を密にし、利用者、家族に寄り添った支援提供に努めます。

- ・利用者の身体の状況、医療的ケアの状況を把握し今後も個別に対応し支援技術の向上を目指します。
- ・業務を計画的、効率的に遂行できるよう職員一人ひとりが意識し、業務全てが連動していること、期限を厳守し勤務時間内で行うよう事業所全体で業務改善に取り組みます。

3. 事業内容

(1) 児童発達支援事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 10時から14時まで

(2) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時まで

(3) 生活介護事業

- ・対象者 重症心身障害者・医療的ケア者
- ・活動日 月曜日から土曜日
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時まで

※利用定員 (1) (2) (3) 合わせて5名/1日

4. 職員の構成 (R6. 3. 31 現在)

職 種	配置基準	専従	兼務	計
所長 (管理者)	1		1	1
児童発達支援管理責任者 (サービス管理責任者)	1	1		1
生活支援員、児童指導員、 保育士	1	3	2	5
看護職員	1	2		2
機能訓練担当職員	1		1	1
嘱託医 (非常勤)	1	1		1
計	6	7	4	11

5. 利用者の状況 令和6年3月31日現在

(1) 年齢別

区分	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～20歳	21～30歳	計
児童発達	7	3						10
放デイ			6		1			7
生活介護							2	2
計	7	3	6		1		2	19

(2) 地域別利用者数

区分	奥州市水沢	奥州市胆沢	奥州市江刺	金ヶ崎	計
児童発達	8	1	0		9
放デイ	4	2	0	2	8
生活介護	1		1		2
計	13	3	1	2	19

(3) 障害種別

区分	重心	医ケア	重心医ケア	その他	計
児童発達	2	4		3	9
放デイ	3	4	1		8
生活介護		1	1		2
計	5	9	2	3	19

(4) 標該当区分 令和6年3月31日現在

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「個別サポートⅠ」と記載します。

(1) 「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2) コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	10	1	11	
女	6	0	6	
計	16	1	17	94%

6. 実施状況

(1) 児童発達支援

月	開所日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	24	58	2.4	42
5月	24	60	2.5	27
6月	26	70	2.7	27
7月	25	83	3.3	23
8月	23	87	3.8	39
9月	24	90	3.9	35
10月	25	90	3.6	11
11月	24	97	4.0	41
12月	25	83	3.3	29
1月	23	79	3.2	42
2月	23	77	3.3	31
3月	25	90	3.6	34
合計	291	964	3.3	381

(2) 放課後デイサービス

月	開所日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	24	74	3.1	57
5月	24	75	3.1	82
6月	26	75	2.9	82
7月	25	55	2.2	49
8月	23	73	3.2	42
9月	24	65	2.7	69
10月	25	80	3.2	83
11月	24	73	3.0	75
12月	25	88	3.5	80
1月	23	79	2.8	55
2月	23	54	2.3	56
3月	25	72	2.9	58
合計	291	863	2.9	788

(3)生活介護

月	開所日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	24	2	0.1	2
5月	24	0	0	0
6月	26	4	0.2	3
7月	25	3	0.1	3
8月	23	1	0.04	1
9月	24	1	0.04	1
10月	25	0	0	0
11月	24	0	0	0
12月	25	0	0	0
1月	23	0	0	0
2月	23	0	0	0
3月	25	0	0	0
合計	291	11	0.48	10

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク活動	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	クリーン活動 読み聞かせ	音楽療法 おもちゃ広場 ボール遊び 感覚遊び ボールプール 手遊び歌 新聞紙破り 風船遊び	粘土遊び、 塗り絵・折り紙 壁画制作（こいのぼり）	入園、入学を祝う会 お花見	動作法訓練 リハビリ シール遊び（手指運動）
5月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	花を植えよう 誕生会 読み聞かせ クリーン活動	ラジオ体操 音楽療法 シャボン玉 トランポリン	母の日制作（カーネーション） カレンダー作り	駄菓子屋さんへ行こう 春のミニ運動会	動作法訓練 リハビリ シール遊び（手指運動）

6月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	クリーン活動 お花のお世話	音楽療法 ボール遊び 風船遊び 手遊び歌 トランポリン ボールプール シャボン玉 シーツ遊び	父の日制作（ネ クタイ） カレンダー作り 制作（てるてる 坊主）		動作法訓練 リハビリ シール遊び（手 指運動）
7月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	読み聞かせ 避難訓練（水害） 誕生会 クリーン活動	ボール遊び 粘土遊び・ ボールプール シャボン玉 トランポリン 音楽療法 風船遊び	短冊作り 塗り絵 カレンダー作り	七夕飾り付け 水遊び	動作法訓練 リハビリ シール遊び（手 指運動）
8月	動作法訓練 リハビリ	クリーン活動	シーツ遊び トランポリン 広告破り 音楽療法 ボールプール ボール遊び 手遊び歌	制作（魚作り） うちわ作り 壁画制作 おやつ作り カレンダー作り 塗り絵	夏祭り 水遊び	動作法訓練 リハビリ シール遊び（手 指運動）
9月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	クリーン活動 誕生会 散歩（ごみ拾い） 本を借りに行こ う	DVD鑑賞 トランポリン リズム体操 シーツ遊び 音楽療法 ボール遊び 風船遊び	粘土遊び 制作（敬老の日 カード作り） カレンダー作り	秋のミニ運動会	動作法訓練 リハビリ シール遊び（手 指運動）
10月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	避難訓練（地震に よる火災） 読み聞かせ 誕生会 クリーン活動	ボール遊び 音楽療法 トランポリン 手遊び歌 ボールプール DVD鑑賞 リズム体操 風船遊び	塗り絵 カレンダー作り 制作（お菓子入 れ） 粘土遊び 折り紙	ハロウィンパー ティ	動作法訓練 リハビリ シール遊び（手 指運動）

11月	動作法訓練 リハビリ	誕生会 窓拭き 読み聞かせ クリーン活動	音楽療法 パズル・手遊び歌 ボールプール トランポリン DVD鑑賞・玉入れ 風船遊び シーツ遊び ボール遊び リズム体操	カレンダー作り 粘土遊び 塗り絵	紅葉狩り	動作法訓練 リハビリ シール遊び(手指運動)
12月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	誕生会 読み聞かせ 年末大掃除	トランポリン ボール遊び ボールプール 新聞紙破り パズル・輪投げ 玉入れ・風船遊び DVD鑑賞 シーツ遊び	壁画制作(クリスマスツリーを作ろう) 年賀状作り カレンダー作り 粘土遊び	クリスマス装飾 クリスマスパーティー	動作法訓練 リハビリ シール遊び(手指運動)
1月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	誕生会 読み聞かせ クリーン活動	手遊び歌 DVD鑑賞 ボール遊び 音楽療法 トランポリン 感触遊び・玉入れ リズム体操 新聞紙破り	制作(豆入れ) カレンダー作り 塗り絵 粘土遊び	かるた大会 福笑い 書初め みずき飾り	動作法訓練 リハビリ シール遊び(手指運動)
2月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	読み聞かせ 避難訓練 (地震後の避難) クリーン活動	手遊び歌・パズル ボール遊び おもちゃの広場 トランポリン シーツ遊び	制作(鬼の面) カレンダー作り 塗り絵 粘土遊び	節分(豆まき) バレンタインラッピング	動作法訓練 リハビリ シール遊び(手指運動)
3月	動作法訓練 リハビリ ストレッチ	誕生会 散歩 クリーン活動 読み聞かせ	音楽療法 オルゴールを鳴らしてみよう おもちゃで遊ぼう 手遊び歌 大判スカーフ遊び 魚釣りゲーム	カレンダー作り 塗り絵 粘土遊び	ひな祭り ホワイトデーラッピング スプリングコンサート 進級と卒業を祝う会	動作法訓練 リハビリ シール遊び(手指運動)

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数（令和5年4月～令和6年3月）

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	2件	0件	0%
6月	0件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	2件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	1件	0件	0%
11月	1件	0件	0%
12月	0件	0件	0%
1月	1件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	2件	0件	0%
計	9件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、利用者の個別特記、個別支援等の確認・ひやりはつとの報告と対応策を検討し周知、前月の活動反省、次月の業務、行事の確認を行いました。

更に、事業所内研修として年間計画に基づいて取り組みました。

②個別支援会議

嘱託医、理学療法士、動作法SVと常に連絡、相談しその支援内容や方法について確認を行いました。又、子育て支援センター、併用されている保育園等の外部機関とも情報交換を行い、個々の年齢、発達段階にあった支援が提供できるよう、職員間で話し合いをしました。

2. 職員研修実施状況

職員としての規則や規程、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護の役割、利用者支援に必要なマニュアル確認、ひやりはつとの検証等、利用者毎の身体の状態、医療的ケアの知識を重点的に勉強し支援に生かしました。

外部研修においてはZOOMでの研修、会議に積極的に取り組み周知徹底し、利用者の日々の支援につなげる様にしました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	・事業計画について ・個別支援計画について	・事業運営、取り組み ・利用児・者の短期目標について
5月	・児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護事業について	・契約書、重要事項説明書、サービス形態の概要について
6月	・重症心身障害児（者）・医療的ケアについて	・重症心身障害児（者）・医療的ケア児一人ひとりの支援状況を職員で共有
7月	・緊急時対応について	・緊急時対応マニュアルの読み合わせ
8月	・虐待防止、身体拘束禁止について	・身体拘束に該当する行為を職員間で周知（虐待マニュアル読み合わせ）、人権擁護の取組み確認
9月	・個別支援計画	・個別支援計画作成、モニタリングの取り組み、流れについて
10月	・動作法訓練振り返り ・感染症予防について	・R5.4～R5.9動作法・実践のまとめ ・感染症の知識と対応について（感染対策マニュアル職員間で周知）
11月	・サービス評価表について	・アンケートを用意し実施

12月	・交通事故防止	・交通安全思想、運転心構え、交通規制、車輛整備（点検）マニュアルの読み合わせ
1月	・利用者支援	・重症児（者）移乗、介助の仕方を資料を見ながら職員間で確認、周知、専門的な支援について
2月	・家族支援	・家族へ出来る支援について
3月	・意思決定支援研修 ・非常災害対策 ・動作法訓練振り返り	・ともに生きる社会を支える意思決定支援 ・事業所での避難場所や対策について ・R5.10～R6.3 動作法・実践のまとめ

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
5月	・医療的ケア児支援者のための支援（第5回）	・岩手医科大学医学部障がい児者医療学講座
6月	・嚥下の研修について ・重症心身障がいについて（総論）	・岩手医大 亀井先生 ・岩手県社会福祉事業団
7月	・健康管理の基本/適切な姿勢援助/経管栄養に係る基本的事業 ・医療ケア児の注意点/救急時の対応/摂食指導/感染症予防	・岩手県社会福祉事業団 ・岩手県社会福祉事業団
8月	・重症心身障がい児の現状や県の取組/訪問看護のしくみと支援の現状/卒業後の進路、在宅介護の現状/こころの理解と家族支援 ・岩手動作法学習キャンプ	・岩手県社会福祉事業団 ・後藤幸市先生
9月	・医療的ケア児支援者のための支援（第6回） ・重症児デイサービスネットワーク経営運営・報酬算定勉強会	・岩手医科大学医学部障がい児者医療学講座 ・一般社団法人全国重症児者デイサービスネットワーク
10月	・重症児者対応スキルアップ全国研修会	・一般社団法人全国重症児者デイサービスネットワーク
11月	・療育教室研修会「感覚統合のアセスメント“JSI-R”と支援」 ・全国重症児者デイサービス・ネットワーク あいの実施設見学&研修会	・岩手県立療育センター ・一般社団法人全国重症児者デイサービスネットワーク
12月	・全国重症児者デイサービス・ネットワーク 経営運営・報酬算定相談 ・メンタルヘルス・ストレス管理研修会 ・リスクマネジメント研修会	・一般社団法人全国重症児者デイサービスネットワーク ・北上市社会福祉法人連絡会 ・岩手県社会福祉協議会

2月	・重症心身障がい支援者育成フォローアップ研修会 「重症障がい児者の口腔ケア」 「重症児者の食事支援～楽しい食事を提供するために～」	・岩手県社会福祉事業団
----	---	-------------

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数	
6月19日(月)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練(車イス利用者の迅速な避難)	職員室コンセントからの出火	利用者 職員	5名 4名
7月13日(月)	水害発生時の迅速な避難	乙女川氾濫による災害を想定	利用者 職員	5名 4名
10月13日(金)	地震発生時の避難誘導訓練、危険個所の点検(火元、コンセントの確認)(送迎中の車両の避難と状況を事業へ連絡)	日中時の地震発生時における避難誘導訓練	利用者 職員	3名 4名
R6 2月26日(月)	地震発生時の避難誘導訓練、危険個所の点検(火元、コンセントの確認)	日中時の地震発生時における避難誘導訓練	利用者 職員	3名 4名

令和6年5月1日

ひだまり水沢☆きらり

所長 伊藤恵美

令和5年度ひだまり北上☆きらり事業報告

I. 事業報告

ひだまり北上☆きらりは、多機能型事業所として令和5年5月に開設しました。利用対象者は重症心身障害児(者)、医療的ケア児(者)で児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、生活介護事業と全年齢を対象としています。

児童発達1名、放課後等デイサービス1名の合計2名からのスタートでしたが、令和6年3月末には生活介護1名も含めて7名となりました。4月中旬現在、問い合わせが2件来ています。

1対1の支援を基本とし、子供らに笑顔を届けられるよう心がけて活動をしています。月2回、作業療法士からのリハビリテーションと非常勤職員からの動作法を日々の活動に取り入れています。

職員も重症心身障害児、医療的ケア児者の知識がほぼなかったので理解と知識を深めるため事業所内外に関わらず職員が研修を重ねました。

今年度はコロナの感染に伴う規制も緩み、外部との交流が出来るようになり、北上市内4施設合同でツジヤマガク(ツンガーソングライター)さんのミニコンサートやマジックショーも行い大変有意義な時間を持つことができました。

サービスに関するアンケートについては、開設間もないため、対象者が放デイ4名、児童発達が1名と少人数からの回答ではありましたが9割以上の保護者は「満足している。」との事でした。これに甘んじることなく、これからも子供たちが満足できるよう日々精進していきます。

1. 成果の詳細

利用者の体幹を鍛えるためにリハビリや動作法に力を入れました。

その結果、利用者一人一人に合わせた専門家からの指導・助言を職員がいただき、日常動作の中でどの様な事に注意をすればよいか良く分かりました。また、利用者の親からは、手足等の動かす許容範囲が広がり、動きが活発になった等のお話がありました。

重度障害児等の入浴介助については、全職員が未経験で不安を抱いていたため、あいの実(宮城県の重度心身障害児施設)で入浴介助を行っている職員等を招きし、障害児・者の入浴について実習を行いました。

その結果、ほとんどの職員は入浴介助に具体的なイメージ出来たことで、不安なく入浴介助が出来るようになりました。

また、家庭、相談、保育園、学校等の連携を深め情報収集、発信に努めたためです。

その結果、児童発達支援対象児の親等から見学したいとの問い合わせが増えました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・今の利用者を含め身体の状態、医療的ケアの状態により今後も個別に対応し支援技術の向上を目指します。
- ・保護者、各関係機関との連携を密にし、利用者、家族に寄り添った支援提供に努めます。
- ・業務を計画的、効率的に遂行できるよう職員一人ひとりが意識し、業務全てが連動していること、期限を厳守し勤務時間内で行うよう事業所全体で業務改善に取り組みます。

3. 事業内容

(1) 児童発達支援事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から金曜日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 9時から17時まで

(2) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から金曜日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 9時から17時まで

(3) 生活介護事業

- ・対象者 重症心身障害者・医療的ケア者
- ・活動日 月曜日から金曜日
（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 9時から17時まで

※利用定員 (1) (2) (3) 合わせて5名/1日

4. 職員の構成 (R5. 3. 31 現在)

職 種	配置基準	専従	兼務	計
所長（管理者）	1		1	1
児童発達支援管理責任者 （サービス管理責任者）	1	1		1
生活支援員、児童指導員 保育士	1	3	(1)	3(1)
看護職員	1	2		2
機能訓練担当職員(非常勤)	1	1		1
嘱託医(非常勤)	1	1		1
計	6	8	1(1)	9(1)

5. 利用者の状況 令和6年3月31日現在

(1) 年齢別

区分	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～20歳	21～30歳	計
児童発達		1						1
放デイ			5					5
生活介護							1	1
計		1	5				1	7

(2) 地域別利用者数

区分	北上市	花巻市	計
児童発達	1		1
放デイ	4	1	5
生活介護	1		1
計	6	1	7

(3) 障害種別

区分	重心	医ケア	重心医ケア	その他	計
児童発達	1				1
放デイ	2	2	1		5
生活介護			1		1
計	3	2	2		7

(4) 指標該当区分 令和6年3月31日現在

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「個別サポートⅠ」と記載します。

(1) 「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2) コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	3	1	4	75.0%
女	2	1	3	66.7%
計	5	2	7	71.4%

6. 実施状況

(1) 児童発達支援

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	0	0	0	0
5月	17	3	0.2	0
6月	22	18	0.8	0
7月	20	20	1.0	0
8月	19	12	0.6	0
9月	20	18	0.9	0
10月	21	20	1.0	0
11月	20	16	0.8	0
12月	21	7	0.3	0
1月	19	18	0.9	20
2月	23	17	0.7	27
3月	20	20	1.0	23
合計	222	169	8.2	70

(2) 放課後デイサービス

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
4月	0	0	0	0
5月	17	14	0.8	28
6月	22	17	0.8	34
7月	20	22	1.1	40
8月	19	24	1.3	38
9月	20	25	1.3	44
10月	21	43	2.0	54
11月	20	47	2.3	60
12月	21	53	2.5	79
1月	19	50	2.6	66
2月	23	54	2.4	56
3月	20	67	3.4	94
合計	222	416	20.5	593

(3)生活介護

月	開所日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	0	0	0	0
5月	17	0	0	0
6月	22	1	0.1	0
7月	20	4	0.2	0
8月	19	2	0.1	0
9月	20	3	0.2	0
10月	21	6	0.3	0
11月	20	5	0.3	0
12月	21	5	0.2	0
1月	19	4	0.2	0
2月	23	0	0	0
3月	20	3	0.2	0
合計	222	33	1.8	0

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4月						
5月	クリーン作戦 シール遊び	自己紹介	ボール遊び 新聞紙やぶり 風船遊び	塗り絵 折り紙 てるてる坊主制 作		動作法訓練 作業療法
6月	クリーン作戦	読み聞かせ	おもちゃ広場 ボールプール 感覚遊び おもちゃ広場	カレンダー制作 七夕制作	父の日制作	動作法訓練 作業療法
7月	クリーン作戦	読み聞かせ 誕生会	風船遊び シャボン玉 ストレッチ プール遊び	カレンダー制作 壁画制作	七夕会	動作法訓練 作業療法
8月	クリーン作戦	読み聞かせ 公園散策	シーツ遊び	ビーズ制作 お魚制作	夏祭り 水遊び	動作法訓練 作業療法

			ツジヤマガクさんコンサート 新聞紙やぶり	粘土遊び		
9月	クリーン作戦	読み聞かせ 公園散策 避難訓練	シャボン玉 ボールプール トランポリン 音楽会	壁画制作 カレンダー制作	敬老の日制作	動作法訓練 作業療法
10月	クリーン作戦	読み聞かせ 誕生会	新聞紙やぶり 風船遊び 手遊び トランポリン ストレッチ ボール遊び	塗り絵 カレンダー制作 ハロウィン制作	紅葉ドライブと 散策 ハロウィンパーティー	動作法訓練 作業療法
11月	クリーン作戦 おやつ作り	鬼の館へ外出	ストレッチ 風船バレー ボール遊び シーツ遊び スライム遊び	ブドウ制作 カレンダー制作 スヌーズレン制作		動作法訓練 作業療法
12月	年末大掃除 シール遊び	避難訓練 読み聞かせ 誕生会	シーツ遊び	壁画制作 粘土遊び カレンダー制作 クリスマスカード作り	クリスマス会 雪遊び	動作法訓練 作業療法
1月	クリーン作戦	誕生会	ボール遊び リズム遊び シーツ遊び	カレンダー制作 節分制作	書初め 福笑い/羽根つき	動作法訓練 作業療法
2月	バレンタインの チョコづくり シール遊び	誕生会 避難訓練	トランポリン ボール遊び	カレンダー制作 壁画制作	豆まき	動作法訓練 作業療法
3月	ホワイトデーの クッキーづくり クリーン作戦	誕生会 読み聞かせ	ストレッチ 新聞紙やぶり	カレンダー制作 壁画制作	ひな祭り 進級を祝う会	動作法訓練 作業療法

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数（令和5年5月～令和6年3月）

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	0件	0件	0%
6月	0件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	1件	0件	0%
9月	2件	0件	0%
10月	1件	0件	0%
11月	2件	0件	0%
12月	3件	0件	0%
1月	2件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	0件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、利用者の個別特記、個別支援等の確認・ひやりはっとの報告と対応策を検討し周知、前月の活動反省、次月の業務、行事の確認を行いました。

更に、事業所内研修として年間計画に基づいて取り組みました。

②個別支援会議

嘱託医、作業療法士、動作法(非常勤職員)と常に連絡、相談しその支援内容や方法について確認を行いました。又、併用されている保育園等の外部機関とも情報交換をし、個々の年齢、発達段階にあった支援が提供できるよう、職員間で話をしました。

2. 職員研修実施状況

職員としての規則や規程、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護の役割、利用者支援に必要なマニュアル確認、ひやりはっとの検証等、利用者毎の身体の状態、医療的ケアの知識を重点的に勉強し支援に活かしました。

外部研修においては ZOOM での研修、会議に積極的に取り組み周知徹底し、利用者の日々の支援につなげる様にしました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画について 児発、放デイ、生介事業について	事業運営、取り組み 契約書、重要事項説明書、サービス形態の概要について
5月	新型コロナ感染拡大防止について	マニュアル、ガイドラインの確認
6月	重症心身障害児、医療的ケアについて	医療ハンドブックの確認
7月	緊急時対応について	緊急時対応マニュアルの読み合わせ
8月	虐待防止、身体拘束禁止	人権擁護の取り組みの確認
9月	個別支援計画について	個別支援計画作成、モニタリングの取り組み、流れについて
10月	感染症予防について	感染症の知識と対応について
11月	交通事故防止について	マニュアルの読み合わせ

12月	利用者支援	放デイ、児発ガイドライン読み合わせ
1月	サービス評価	アンケート結果の報告、話し合い
2月	家族支援	家族へできる支援について
3月	非常災害対策	事業所での避難場所や対策について

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・医ケア児支援者研修 ・発達障がい支援者育成研修① 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県社会福祉協議会 ・岩手県社会福祉事業団
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年医療的ケア児支援者育成業務研修 ・発達障がい支援者育成研修② ・重症心身障害支援者育成研修① 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手医科大 ・岩手県社会福祉事業団 ・岩手県社会福祉事業団
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害支援者育成研修② ・重症心身障害支援者育成研修③ ・発達障がい支援者育成研修③ 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県社会福祉事業団 ・岩手県社会福祉事業団 ・岩手県社会福祉事業団
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害支援者育成研修④ ・第26回岩手動作法学習キャンプ ・法改正、報酬改定動向確認セミナー ・業務効率化の方法を適正に選ぶポイント解説セミナー ・発達障がい支援者育成研修④ 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県社会福祉事業団 ・岩手動作法学習会 ・リタリコ ・リタリコ ・岩手県社会福祉事業団
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年花巻・北上地域福祉サービス苦情解決情報交換会 ・経営運営・報酬算定勉強会 ・今後の事業所運営の鍵「連携」に関わる加算総解説 ・第24回重症心身障害児者を守る東北ブロック研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県福祉サービス運営適正委員会 ・全国重症児者デイサービスネットワーク ・リタリコ ・岩手県重症心身障害児者を守る会
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・重症児者対応スキルアップ全国研修 2023「医ケアを支える地域創りへのチャレンジ」 ・令和5年度岩手県介護職員等（第1号、2号研修）指導者養成研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国重症児デイサービスネットワーク ・岩手県社会福祉協議会
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度岩手県介護職員等医療的ケア研修（第1号、第2号研修） 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県社会福祉協議会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度岩手県介護職員等医療的ケア研修（第1号、2号研修） ・パワハラ、カスハラをテーマとしたオンラインセミナー ・リスクマネジメント研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県社会福祉協議会 ・リタリコ ・岩手県社会福祉協議会

1月	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント研修会 ・サービス管理責任者更新研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県社会福祉協議会
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援研修 ・ペアトレリーダー養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県 ・岩手ひだまり会（井上雅彦先生）

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数	
9月25日（月）	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練（車イス利用者の迅速な避難）	職員室のコンセントからの出火	利用者 職員	3名 5名
R6 2月21日（水）	地震発生時の敏速な避難	東日本大地震 震度7	利用者 職員	4名 4名

令和5年度

Ⅱ 事業所別事業報告

2. 障害者支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和5年度ひだまり江刺岩谷堂就労課事業報告

I. 事業報告

障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業として、通常の事業所に雇用及び、雇用契約が困難である障がい者の、就労や生産活動の機会、その他の支援を提供する日中活動の場として運営しています。昨今は就労継続支援B型の事業所の増加や、利用者の障がいや特性の多様化を受けニーズに対応する支援の提供が求められています。

事業運営においては、令和4年度の利用者が一般事業所で就労が出来た事で、今年度の工賃は就労移行支援加算により基本報酬単価が611単位から58単位アップさせることが出来ました。今年度も利用者1名が障がい者雇用として一般事業所に採用となっております。一方で、年度の利用者数は、9名の登録で平均利用者数は6.7名と微減傾向となっており、利用者確保が今後の喫緊の課題となっており、対応が急務となっております。これを受け利用者増への対策に取組、支援学校の新規学卒者の内定取付や、一般見学者の入所希望などにより、新年度に向けて利用者確保の成果が顕著に見られています。

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む中で、原材料やエネルギーの高騰などにより、授産品の内容によっては就労支援事業の確保に苦慮する事業所も散見されております。当所は野菜委託作業・リサイクル回収・農福連携事業を中心としており、安定的な就労支援事業を確保する事が出来ました。また、年度途中からLGBT（性的不合）の方が利用を開始された事を受け、ダイバーシティ&インクルージョンの社会的な推進を受け、LGBTをはじめとする性的マイノリティへの理解を高め、お互いに人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現のため、障がいのある方に対する理解を深めることが大切であり、法人全体で一層の事業推進が重要な目標と思われれます。

1. 成果の詳細

(1) 利用者推移

(名)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	9	10	9
平均利用者数	7.1	7.2	6.7

(注) 年度途中で一般就労へ移行した利用者により、平均利用者数が微減となりました。

(2) 時間給工賃

(円)

令和4年度(予算)	令和4年度(実績)	令和5年度(当初予算)	令和5年度(実績)
111	179	115	227

(注) 毎月工賃支給日に合わせ利用者と面談を定期的に実施しております。利用者の作業状況を規定基準に照し、適正に算定をしています。また、就労環境改善のため対応可能な範囲において意見反映を図っています。

(3) 就労支援事業収入：年度対比

(単位円)

	令和4年度	令和5年度	増減	比率
事業収入	2,022,095	2,091,067	68,972	103%
(青果物作業)	1,122,105	830,040	▲292,065	74%
(リサイクル回収)	531,958	436,381	▲95,577	82%
(農福連携)	213,150	145,125	▲68,025	68%
(ヤマト運輸)		416,000	416,000	

【主な要因分析】

- ① 野菜委託作業は令和4年度と比べ▲26% 29万円減少しましたが、年度下期から野菜の中心が玉ねぎ主流となり、業者の給食需要の高まりを受けて、今後は増加傾向が見込まれています。
- ② ヤマト運輸メール仕分の委託事業は、就労支援事業の貴重な収入と目されていた。しかしヤマト運輸メール事業が郵便事業と業務提携した事により、開始一年で契約終了をする事となりました
- ③ 農福連携は当該地区の遅霜被害によりリンゴの結実が悪く、作業開始日の遅延や日数の減少により、前年対比で▲6.8万円程減少しています

2. 課題の詳細と改善目標

【課題】

- ア) 利用者数は、年度中の一般就労や自己都合などによる退所者により、登録者数が9名程で日々の平均利用者数も微減となった。新年度は新規学卒者が内定しているが、更なる利用者確保を図るためにも、関係機関と更なる情報共有により、連携関係性が求められます。
- イ) ヤマト運輸と契約解除になった事や、農福収入が気候状況に影響される不安定な収入構造となっている。今後の就労支援事業の新規開拓等により、収入を補完する取組みにより、安定した工賃支給が出来るよう事業の再構築を図る。一方で経費削減等の観点から費用・時間管理の見直しで、効率化を進め業務の改善の必要性が高まっています。
- ウ) 多様化する利用者及び障がい者個々の特性に対し、職員としての知見をより一層広げ、相互理解を高める支援が求められています。

【目標】

- ア) 利用者確保 …新規学卒者2名及び他利用者の獲得を目標に、利用者平均人数を恒常的に10名程度確保出来るように努め、事業の安定的推進を図っていきます。
- イ) 就労支援事業…施設外就労(農福)の拡充は、現下の状況を踏まえると困難な状態となっており、新規利用者に作業の指導育成を行い、下期からの事業再開を検討していきます。

ウ) 多様性の受入れ…SDGsの根幹ともなっている、多様性と包括性のある社会の実現を目指す取組みは、当法人としても重要であり具現的な支援策が必要と思われます。一方で、さまざまな精神障がいを抱える利用者さんに、個々の特性を理解し更なる社会性を高め、就労に向けた個別の支援対応を図っていきます。

3. 事業内容

(1) 就労継続支援B型事業

- ・対象者 厚生省令で定める障害者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 月曜日から金曜日

(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)

- ・営業時間 午前9時から午後6時まで

4. 職員構成 (R6.3.31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
サービス管理責任者	1		(1)	(1)
職業指導員	1	1		1
生活支援員	1	2		2
合計	4	3	1	4

5. 利用者の状況 (R5.3)

(1) 就労継続支援B型

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男	0	1	0	0	0	0	1
女	0	4	0	1	1	2	8
計	0	5	0	1	1	2	9

(2) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	大船渡市	金ヶ崎町	その他
男	1	0	0	0	0	0	1
女	7	0	0	0	0	1	8
計	8	0	0	0	0	1	9

(3) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	身体障害	精神障害	その他	計
男	1	1	0	0	0	2
女	1	4	1	3	0	9

計	2	5	1	3	0	11
---	---	---	---	---	---	----

(4) 障害認定区分

区分	6	5	4	3	2	1	非該当	合計
男	0	0	0	0	0	0	2	2
女	0	0	0	2	2	0	4	8
計	0	0	0	2	2	0	6	10

6. 実施状況

(1) 就労継続支援B型

月	開所日数/日	延利用者数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	20	141	7.1	220
5月	23	148	6.4	248
6月	22	138	6.2	231
7月	21	135	6.4	229
8月	20	125	6.3	215
9月	20	133	6.7	230
10月	22	141	6.4	243
11月	22	136	6.2	234
12月	21	155	7.4	236
1月	20	133	6.7	198
2月	21	131	6.3	190
3月	21	135	6.4	202
合計	253	1651	6.5	2676

7. サービス提供内容

※就労支援事業（生産活動）

委託青果物加工作業	玉葱（皮むき加工）、季節青果物袋詰め、その他委託業務
リサイクル回収作業	提携事業所定期訪問：再生資源（空缶、新聞紙、段ボール、ペットボトル等）：保護者による持込協力受
箱折り作業	和洋菓子用化粧箱の組立
DMチラシ折り作業	チラシ折り、封入、封緘作業
ヤマト運輸DM仕分け	ヤマト便DM仕分け
自主製品製作	缶バッチ
農福連携（果樹園作業）	施設外就労：りんご園内で摘花等の作業

- ・青果物は、毎日青果市場から受注して仕様に応じて加工し、午後に納品をしています
- ・リサイクル回収は提携 20 程の事業所を訪問し、再生資源卸業者へ搬入しています
- ・ヤマト運輸仕分け作業は、月～金曜日の午後作業（出来高払い）
- ・農福連携は春から秋にかけて、契約リンゴ園で週 2～3 日摘花等の作業をしています

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

ひやり・はっと（件）	事故（件）	事故発生率（%） （事故/ひやりはっと×100）
1	0	0

(2) 要望・苦情等（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

要望（件）	苦情（件）	不適切と疑われた支援（件）
0	0	0

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

① 職員会議

- ・連絡調整会議による法人の運営状況報告及び、当所の事業収益等の達成状況を報告している。
- ・月例開催：各会議及び委員会報告/事故、苦情、ひやりはっとの報告と検証及び対応策の協議をしている。
- ・次月業務予定と活動計画の確認等の実施をした。また、年間計画に基づき事業所内研修を実施しています。

② ケース会議

定例開催の職員会議と併せて実施。利用者の特性に配慮しながら勤務状況を確認している。これにより作業評価を行い、毎月の工賃額の算定をしました。

③ 判定会議

年 3 回（7 月、11 月、3 月）実施し、適正な利用者評価に努め特別手当の支給確認、時給額についての検討を行いました。

④ 個別支援会議

個別支援会議では前期後期ごとに、支援目標の達成状況を検証し支援計画の見直しをしています。支援目標を策定の際には個々の状況を把握できるよう、月毎に行っている工賃面談時に、各項目（健康状態・生活面・就労面等）に沿って聞き取り、利用者の特性に配慮しながら意向が反映出来るように努めました。

2. 職員研修実施状況

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、外部研修参加はオンラインを利活用した研修に変容したことで、複数名が参加することもできました。一方で、職場内研修を充実することで、就労支援事業の知識習得を図っています。また、利用者への接遇・作業環境改善に努めるとともに、一層の専門性を高める機会を設けてきました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画について	重点項目及び目標収益・利用者数の確認
5月	昨年度の振り返り	問題点の抽出と課題について検討した
6月	熱中症の対応・予防方法	現下の状況を踏まえ対策を協議した
7月	接遇に関する研修	基本に返り資料を基に勉強会を開催した
8月	怪我の応急処置法	資料を基に研修
9月	ひやりはっとの傾向分析と対策	発生事案の検証と今後の対策について研修
10月	他施設見学について	コロナの状況を勘案し日程先送りしました
11月	就労環境について考える	労働衛生の視点から協議した
12月	嘔吐時の対処法及び感染症の種類について	嘔吐処理方法の現地訓練と資料による学習
1月	AEDを用いた心肺蘇生法訓練	所内職員コロナ罹患により中止となった
2月	一人一研究事業所内発表	リモートによる代表者発表をした
3月	今年度の振り返り	今年度の課題を抽出し、新年度の目標設定および改善策を全体協議しました

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月	農副連携振り返り（千田・高橋）	岩手県
5月	農副連携推進に向けた農作業現地見学会（千田・高橋）	岩手県
7月	奥州市地域自立支援協議会（千田）	奥州市
9月	奥州市地域自立支援協議会（千田）	奥州市
10月	奥州市地域自立支援協議会（千田）	奥州市
3月	障がいのある人の創作・表現活動（伊藤）	社会福祉事業団

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・就労課合同開催）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月24日(木)	地震発生時の迅速な避難及び誘導。利用児・者の安全確保を図る。	東日本大震災規模（震度6）	利用児・者 16名 職員 10名
7月27日(木)	夏季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練。利用児・者の安全確保を図る。	消防署立会 火災（2階就労課南側のコンセントより出火）	利用児・者 13名 職員 9名
9月14日(木)	水害発生時の迅速な避難と、利用児・者の安全確保を図る。	大雨による北上川の氾濫 ・注意情報発令 ・避難準備・高齢者等避難開始発令	利用児・者 17名 職員 10名
1月10日(水)	冬期における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練。利用児・者の安全確保を図る。	1階電子レンジ付近より出火	利用児・者 5名 職員 4名

令和6年5月15日

ひだまり江刺岩谷堂就労課

所長 伊藤 裕二

令和5年度ひだまり水沢森下生活介護課事業報告

I. 事業報告

令和5年度の重点支援目標として下記のように掲げ、目標が達成できるよう努めました。

- (1) 利用者の障害特性に応じた支援に努めます。
- (2) 利用者が安心して過ごしやすい環境づくりに努めます。
- (3) バイタルチェックを通して健康の維持、徹底を図ります。
- (4) 食事や排泄、入浴等の身体介助を行うことにより日常生活を円滑に送れるようにします。
- (5) 利用者個々のニーズ、興味に基づいた創作活動を提供します。
- (6) ヒヤリハットの検証とそれが業務改善につながるよう工夫します。

1. 成果の詳細

- ・関係者(相談員、家族等)と連絡を密にし、また必要に応じてケース検討会議を行うなどして本人への支援に努めました。
- ・利用者の安心、安全に関するヒヤリハットについて、職員一人一人の「気づき」を高めるため、ヒヤリハットの振り返りや分析を行い業務の改善策を話し合いました。
- ・ADL低下が目立ってきた利用者には、日常の状態を把握し必要な支援及び助言を行いました。また、必要に応じて関係者(相談員等)との連携を行いました。
- ・衛生面では、感染症対策として利用者に対する検温、マスク着用のお願いや手洗い・手指消毒の徹底、室内換気等の対策を講じ感染症の発生や拡大防止に努めました。

2. 課題の詳細と改善目標

- ・利用者数の安定した確保に向けて、関係機関(学校、相談員等)との連携を継続的にを行い、情報の収集に努めます。
- ・利用率・利用時間の向上に努めます。
- ・事故(送迎、利用者の転倒等)対策には十分配慮します。

3. 事業内容

(1) 生活介護事業

- ・対象者 厚労省で定める障がい者
- ・利用定員 10名
- ・活動日 月曜日から土曜日とする(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時までとする
なお、利用者の都合によってはこの時間の限りではない。

(2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし
- ・活動日 月曜日から土曜日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、午前7時30分から午後6時まで
土曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

4. 職員構成(R6. 3. 31 現在)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1	(1)	1
サービス管理責任者	1	1		1
看護師	1	1		1
支援員	1	3		3
合計	4	6	(1)	6

※管理者は児童課と兼務

5. 利用者の状況(R6. 3. 31 現在)

(1) 生活介護事業登録者

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男	0	2	4	0	1	5	0	12
女	0	0	2	2	1	0	0	5
計	0	2	6	2	2	5	0	17

(2) 日中一時支援事業登録者(生活介護と重複あり)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	計
男	2	2	2	4	1	11
女	1	2	4	2	0	9
計	3	4	6	6	1	20

(3) 地域別利用者数(生活介護・日中一時)

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	金ヶ崎町	合計
男	13	1	0	4	1	19
女	10	0	1	1	1	13
計	23	1	1	5	2	32

(4) 障害種別（生活介護のみ・重複あり）

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
男	4	9	4		17
女	0	3	2		5
計	4	12	6		22

(5) 障害種別（日中一時のみ・重複あり）

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他（児）	合計
男	1	7	0	0	8
女	1	8	0	0	9
計	2	15	0	0	17

(6) 障害程度区分（生活介護のみ）

区分	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
男	0	1	2	3	2	4	12
女	0	0	4	0	0	1	5
計	0	1	6	3	2	5	17

6. 実施状況

(1) 生活介護事業

月	開所日数（日）	延人数（人）	送迎回数（回）	一日平均（人）
4月	25	156	229	6.2
5月	27	167	246	6.2
6月	26	163	237	6.3
7月	26	144	213	5.5
8月	24	132	196	5.5
9月	26	173	267	6.7
10月	24	156	239	6.5
11月	26	165	251	6.3
12月	25	155	228	6.2
1月	24	164	252	6.8
2月	25	155	230	6.2
3月	26	159	240	6.1
合計	304	1,889	2,828	6.2

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均 (人)
4月	25	125	136	5.0
5月	27	128	137	4.7
6月	26	118	142	4.5
7月	26	104	121	4.0
8月	24	92	110	3.8
9月	26	125	140	4.8
10月	24	103	124	4.3
11月	26	112	127	4.3
12月	25	98	118	3.9
1月	24	115	120	4.8
2月	25	113	125	4.5
3月	26	120	136	4.6
合計	304	1,353	1,536	4.5

7. サービス提供内容

生活介護事業所として、日々行われる入浴、排泄及び食事等の介護は勿論のこと生活等に関する相談、助言等を行ってきました。

その他、自立の促進や身体的機能の維持向上を目的として下記の内容の活動を行いました。

- ・心身を活性化するために音楽療法・・・年6回
- ・利用者同士や職員との交流を楽しむ機会として茶話会・・・毎月
- ・自分の趣味を楽しむとして、自主的な創作活動・・・毎日
- ・健康維持のための散歩、運動・・・本人の状態を見ながら随時
- ・季節的な活動として、春の花見等の外出、事業所でのクリスマス会・・・随時
- ・万が一に備えての避難訓練・・・年4回
- ・合同作業としてリサイクル (ペットボトル) 活動・・・随時

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	0件	0件	0%
5月	1件	0件	0%
6月	3件	0件	0%
7月	1件	0件	0%
8月	3件	0件	0%
9月	1件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	1件	0件	0%
12月	0件	0件	0%
1月	0件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	10件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	1件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	1件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、事業所内研修として、次表（職場内研修）の通り、テーマに基づき共通理解と認識を深めました。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。特に体力、ADLの低下が見られる利用者については、家族や担当相談員と連絡を密にし情報の共有を図りながら支援していくことの確認を行いました。

2. 職員研修実施状況

職場内、外部研修については、以下の通り行いました。職場内研修に関しては、伝達研修や支援についての話し合い等取り入れ、意見交換を行いながら職員の資質向上に努めました。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	法人及び森下事業所計画について	共通理解を深めるため読み合わせ実施
5月	施設の安全管理・環境整備について	入浴場面、トイレ介助、食事介助、送迎場面について話し合いを実施
6月	虐待防止と身体拘束について	・岩手県社会福祉士会虐待対応専門委員会の研修資料を基に読み合わせを実施 ・令和5年度虐待防止全体研修について伝達研修実施
7月	感染症・食中毒とその対応について	資料「感染症・食中毒とその対応」の読み合わせ実施
8月	緊急時の対応について	マニュアルの読み合わせ実施
9月	非常時災害対策について	共通理解を深めるため防災対応マニュアルの読み合わせ実施。
10月	事故防止と事故発生時の対応	R5.4月～R5.9月までの事故・ひやりはっとの見直し実施。
11月	人権擁護とプライバシーについて	職員行動規範の読み合わせと再確認実施
12月	接遇について	資料の読み合わせを実施
1月	交通事故防止について	各自持っているマニュアル集の緊急時対策・交通事故対策の再確認
2月	一人一研究事業所内報告	発表者による事業所内での事前発表実施
3月	事故防止と事故発生時の対応	R5.10月～R6.3月までの事故・ひやりはっとの見直し実施。

(2) 職場外（派遣）研修

月日	研修名	主催
6月9日～ 6月28日	令和5年度虐待防止全体研修（義務化項目と実践すべき内容を再確認！虐待防止の対応解説セミナー）	LITALICO 発達ナビ
7月19日～ 12月19日	令和5年度身体拘束適正化委員会全体研修 （身体拘束等の適正化について）	
9月29日	令和5年度 第1回伝達研修（日本自閉症スペクトラム学会第21回大会）	日本自閉症スペクトラム学会
10月12日	第18回奥州市社会福祉大会	社奥州市社会福祉協議会
10月26日	R5年度サービス管理責任者基礎研修（演習）	一般社団法人 岩手県社会福祉士会
11月22日	普通救命講習会	
12月12日	令和5年度 第1回管理者等研修（パワハラ・カスハラをテーマとしたオンラインセミナー）	日本アンガーマネジメント協会
12月22日 1月12日	令和5年度リスクマネジメント研修会	社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会

III. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・生活介護課合同 参加者数は生活課限定）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月20日(土)	・迅速な避難 ・通報	《地震》 震度7 11:30	利用者 4名 職員 4名
7月29日(土)	・迅速な避難 ・通報 ・消火器設置場所確認	《火災》 1階多目的室付近より出火 発生時刻 11:30	利用者 0名 職員 1名
9月30日(土)	・迅速な避難 ・通報	《水害・土砂災害》 大雨による 水害土砂災害 実施時刻 11:30	利用者 4名 職員 5名
1月20日(土)	・迅速な避難 ・通報 ・消火訓練 ・消火器設置場所確認	《火災》 2階食堂台所付近より出火 発生時刻 11:45	利用者 4名 職員 3名

令和6年5月1日

ひだまり水沢森下生活課所長 佐々木幾久美

令和5年度

Ⅱ 事業所別事業報告

3. 相談支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

令和5年度相談支援事業所ひだまり事業報告

I. 事業報告

1. 成果の詳細

相談支援事業所ひだまりは平成25年2月に開所し今年で11年目となりました。開所当初は、放課後等デイサービス利用者の計画相談が主業務でしたが、歳月とともに高等部に進学し卒業されるお子さんも増えてきました。今後は学齢期のみならず、成人された方への支援も多くなると考えられます。また、今年度も奥州市子育て支援センター等の療育機関などのつながりによって、就学児 14名、未就学児 23名、計37名の保護者様から計画相談等の依頼があり、児童発達支援事業や放課後デイサービス、また日中一時支援事業の利用につなげる事ができました。また職員体制では、相談支援専門員2名体制により、更新時のサービス等利用計画書やモニタリング報告書作成のスピードがアップしました。行政への書類提出件数は、前年度比で34件程多い559件でした。

2. 課題の詳細と改善目標

相談支援の領域は、放課後等デイサービス中心から未就学児童が対象の児童発達支援事業や学校卒業後の就労支援まで広がりました。また、医療的ケア児(者)・重症心身障害児(者)に関する相談にも都度対応しており、これまで以上に多職種との連携とネットワーク作りが重要になります。日頃から関係機関を訪問し、関係性を深めていくことを進めていきます。また、奥州市子育て支援センターや他の療育機関との連絡を密にし、療育教室の見学や園訪問の機会を増やしながらかれまで以上に未就学児童の支援を進め早期療育を促していきます。今年度はコロナの感染対策が緩和され、対面での面談が可能となりました。今後ご家族様や本人様の気持ちを汲み取れるよう、丁寧な対応をこころがけていきます。次年度も、感染症対策を徹底しておこないながら、モニタリングを実施できるよう体制作りを構築していきます。

3. 事業内容

①特定相談支援事業(根拠法 障害者自立支援法:収入種別:個別給付)

- ・対象者 障害者
- ・業務 障害者を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
- ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分
 - *但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

- ② 障害児相談支援事業(根拠法:児童福祉法:収入種別 個別給付)
- ・対象者 障害児
 - ・業務 障害児を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
 - ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
 - ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分
*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。
- ③ 奥州市・金ヶ崎町障害児・障害者相談事業(根拠法:上記2法 収入種別 市町村委託費)
- ・対象者 障害児・者
 - ・業務 障害児・者を対象とした一般相談支援
 - *必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
 - ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
 - ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分
*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。
- ④ 関係機関との連携事業
- ・サービス担当者会議等の開催
 - ・利用者サービス提供現場見学
 - ・対象利用者の家庭訪問
 - ・関係機関への訪問及び連携。
 - ・関係会議への出席(自立支援協議会・療育部会等)
- ⑤ その他必要な事業(障害児・者への啓発に係る地域福祉の推進)

4. 職員構成

職員職種	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1	0	1
相談員	1	1	0	1

5. 利用者の状況

- (1) 相談支援を利用している障害者等の人数 (令和6年3月31日現在)

	市町名	実人員	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次機能	その他 (医ケア)
障害者	奥州市	44	4	7	31	2	0	0	0
	金ヶ崎町	4	0	0	4	0	0	0	0
	計	48	4	7	35	2	0	0	0
障害児	奥州市	176	12	5	80	7	67	0	5
	金ヶ崎町	2	0	0	2	0	0	0	0
	計	178	12	5	82	7	67	0	0
総合計		226	16	12	123	9	67	0	5

(2) 支援方法

市町名	訪問	来所	同行	電話	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	計
奥州市	174	198	62	550	3	42	2733	6	3768
金ヶ崎町	15	12	2	39	0	3	31	1	103
その他	0	0	0	0	0	0	145	0	145
総合計	189	210	64	589	3	45	2909	7	4016

(3) 支援内容

市町名	住宅入居等 支援事業		障害者等相談支援事業					
	1. 物件斡旋 及び契約手 続き支援	2. 生活上の 課題への対 応	1. 福祉サー ビスの利用 等に関する 支援	2. 障害や病 状の理解に 関する支援	3. 健康・医 療に関する 支援	4. 不安の解 消・情緒安 定に関する 支援	5. 保育・教 育に関する 支援	6. 家族関 係・人間関 係に関する 支援
奥州市	0	0	3768	0	0	0	0	0
金ヶ崎町	0	0	103	0	0	0	0	0
その他	0	0	145	0	0	0	0	0
合計件数	0	0	4016	0	0	0	0	0

市町名	障害者等相談支援事業						合計
	7. 家計・経済に関する支援	8. 生活技術に関する支援	9. 就労に関する支援	10. 社会参加・余暇活動に関する支援	11. 権利擁護に関する支援	12. その他	
奥州市	0	0	0	0	0	0	3768
金ヶ崎町	0	0	0	0	0	0	103
その他	0	0	0	0	0	0	145
合計件数	0	0	0	0	0	0	4016

(4) 障害種別

(R6. 3. 31 現在)

1-① 障がい者

	身体障害	知的障害	精神障害	重症心身	計
男	1	19	0	5	25
女	3	16	2	2	23
計	4	35	2	7	48

1-② 障害支援区分

	非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
男	8	0	0	1	2	3	11	25
女	5	0	1	5	2	5	5	23
計	13	0	1	6	4	8	16	48

2-① 障がい児

	知的障害	精神障害	聴覚障害	肢体不自由	情緒障害	その他	計
男	62	6	0	9	50	6	133
女	20	1	0	3	17	4	45
計	82	7	0	12	67	10	178

注 一 自閉症又はそれに類するもので、他人との意思疎通及び対人関係の形成が困難である程度のも

二 主として心理的な要因による選択性かん黙等があるもので、社会生活への適応が困難である程度のも

2-② 肢体不自由児

	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	9	2	4	15
女	3	3	1	7
計	12	5	5	22

注 医療的ケア児人工呼吸器や経管栄養といった医療的ケアを日常的に必要としている子ども。

6. 実施状況

(1) 相談支援事業

月	開所日数	相談総件数	新規相談者	備考
4月	22	348	2	
5月	20	329	4	
6月	22	341	3	
7月	22	320	2	
8月	20	315	7	
9月	19	310	4	
10月	20	336	2	
11月	21	296	2	
12月	20	392	7	
1月	21	351	2	
2月	19	371	5	
3月	19	307	1	
合計	245	4016	41	

7. ひやりはっと・事故・苦情受付件数 (令和5年4月～令和6年3月)

ひやり・はっと	苦情受付	事故
1件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行った。

2. 職員研修実施状況

相談員としての基本的な知識を得るための研修に参加し資質向上を図りました。次年度においても相談援助技術の研修、権利擁護・人権等の各研修に参加し、職員各自の更なる資質向上に取り組めます。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	相談支援事業所の事業計画について	事業計画の共通理解と目標確認
5月	緊急時の対応について	緊急時のマニュアル確認、読み合わせ
6月	職業倫理	「倫理・行動規範・職員サービス・就業規則」読み合わせ
7月	虐待防止・身体拘束について	虐待マニュアルの確認と事例検討 研修伝達など
8月	感染症の対応について	「感染症マニュアル」及びコロナ対応通達の再確認
9月	交通事故防止と安全運転	「運転者サービス規程」を読み合わせる。 また、事故対応マニュアルを確認する。
10月	接遇研修 江刺地区連携会議 困難事例検討会	「接遇マニュアル」を読み合わせる。 利用者対応など 北上にこっと事例検討
11月	身体拘束研修	制度の読み直しを行う。事例検討
12月	非常時災害対策について パワハラ、カスハラ研修 2日間 困難事例検討会	防災対応マニュアルの読み合わせ 岩谷堂就労課事例検討
1月	児童発達支援について 法人内伝達研修	相談支援専門職員間で情報検討 発達連携会議の研修報告など 自閉症スペクトラム学会の研修
2月	就労支援について 一人一研究 事例検討フィードバック会議	相談支援専門職員間で情報検討 移行支援会議の報告など 北上にこっと事例
3月	新年度利用者の利用施設調整について	事前協議で、調整済であるが最終調整 奥州地区連携会議の内容報告

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
6月	第1回自立支援協議会 地域生活支援部会	奥州市自立支援協議会
6月	第1回自立支援協議会 療育部会	奥州市自立支援協議会
6月	第1回自立支援協議会 医療的ケア児等支援部会	奥州市自立支援協議会
7月	2023年度ソーシャルワーク演習V 講師	岩手県立大学
8月	令和5年度奥州地域福祉サービス苦情解決情報交換会	岩手県福祉サービス運営適正化委員会
8月	特別支援教育と作業療法フォーラム研修会について	一般社団法人 岩手県作業療法士会
8月	第2回自立支援協議会 医療的ケア児等支援部会	奥州自立支援協議会
8月	第2回自立支援協議会 地域生活支援部会	奥州自立支援協議会
9月	第3回自立支援協議会 療育部会	奥州自立支援協議会
9月	中央情勢報告など、基調講演	重心を守る会
10月	社会福祉大会	社会福祉協議会
10月	第4回自立支援協議会 療育部会	奥州自立支援協議会
10月	ひきこもり支援の為のアセスメント	奥州保健所
10月	障がい福祉研修アドバイザースキルアップ研修	岩手県
11月	第5回自立支援協議会 地域生活支援部会	奥州自立支援協議会
11月	令和5年度医療的ケア児コーディネーター養成研修会講師	岩手県
12月	リスクマネジメント研修会	社会福祉協議会
12月	気持ち良く働いて良い仕事をする職場作り	日本産業カウンセラー協会
1月	令和5年度 奥州市発達支援連携会議、特別支援教育研修会	奥州市自立支援協議会 療育部会、奥州市、教育委員会
1月	発達支援者育成フォローアップ研修	岩手県社会福祉事業団
2月	第6回自立支援協議会 療育部会	奥州自立支援協議会
2月	第5回自立支援協議会 医療的ケア児等支援部会	奥州自立支援協議会
2月	第6回自立支援協議会 地域生活支援部会	奥州自立支援協議会

Ⅲ. 防災関係

※相談支援事業所は、避難訓練等は非該当施設のため、実施しませんでした。

令和5年度相談支援事業所ひだまり北上事業報告

I. 事業報告

1. 成果の詳細

令和6年3月時点でのケース数は、前年度比で19件増の105件でした。毎月新規のご相談があり、北上市子ども療育ネットワークを通じて保健師からつながるケースが多くありました。療育ネットワークの構築により、相談につながる前に事業所を訪問しているケースも多く、よりスピーディーにサービスへつなぐことができています。

収益面では、目標収益の1,162,000円を大きく超える5,400,000円を達成することができました。

2. 課題の詳細と改善目標

ケースの増加により、さらに計画的に業務を進めることが求められています。特に、児童発達から放課後等デイサービス、放課後等デイサービスから就労などのライフステージが変わる移行手続きについては、見通しを持って早めに動くことを心がけていきます。

3. 事業内容

(1) 特定相談支援事業(根拠法 障害者自立支援法:収入種別:個別給付)

- ・対象者 障害者
- ・業務 障害者を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
- ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分
*但し携帯電話等により24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。

(2) 障害児相談支援事業(根拠法:児童福祉法:収入種別 個別給付)

- ・対象者 障害児
- ・業務 障害児を対象とした相談支援
 - *サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
 - *継続サービス利用計画の策定(モニタリング)
 - *その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
- ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分

*但し携帯電話等により 24 時間 365 日体制で利用者の相談に応ずる。

(3) 関係機関との連携事業

- ・サービス担当者会議等の開催
- ・利用者サービス提供現場見学
- ・対象利用者の家庭訪問
- ・関係機関への訪問及び連携
- ・関係会議への出席(自立支援協議会・療育部会等)

(4) その他必要な事業(障害児・者への啓発に係る地域福祉の推進)

4. 職員構成

職員職種	基準	専従	兼務	計
管理者	1	0	1	1
相談員	1	1	0	1

5. 利用者の状況

(1) 相談支援を利用している障害児・者の人数 (令和6年3月31日現在)

	市町名	実人員	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次 機能	その他
障 害 者	北上	6			4	2			
	その他	1				1			
	計	7			4	3			
障 害 児	北上	95	3	1	11		20		60
	その他	3			1		2		
	計	98	3	1	12		22		60
総合計		105	3	1	16	3	22		60

その他:診断名が付いていない方

(2) 支援内容

市町名	訪問	来所	同行	電話	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	計
北上	249	67	36	218	0	29	352	129	1,080
その他	8	0	4	26	0	3	54	6	101
総合計	257	67	40	244	0	32	406	135	1,181

市町名	住宅入居等 支援事業		障害者等相談支援事業					
	1. 物件斡旋 及び契約手 続き支援	2. 生活上の 課題への対 応	1. 福祉サー ビスの利用 等に関する 支援	2. 障害や病 状の理解に 関する支援	3. 健康・医 療に関する 支援	4. 不安の解 消・情緒安 定に関する 支援	5. 保育・教 育に関する 支援	6. 家族関 係・人間関 係に関する 支援
北上市	0	0	1,080	0	0	0	0	0
その他	0	0	101	0	0	0	0	0
合計件数	0	0	1,181	0	0	0	0	0

市町名	障害者等相談支援事業						合計
	7. 家計・経 済に関する 支援	8. 生活技術 に関する支 援	9. 就労に関 する支援	10. 社会参 加・余暇活 動に関する 支援	11. 権利擁 護に関する 支援	12. その他	
北上市	0	0	0	0	0	0	1,080
その他	0	0	0	0	0	0	101
合計件数	0	0	0	0	0	0	1,181

6. 実施状況

(1) 相談支援事業

月	開所日数	相談総件数	新規相談者	備考
4月	20	127	6	
5月	20	95	0	
6月	22	84	5	
7月	20	108	3	
8月	19	58	4	
9月	20	112	4	
10月	21	107	1	
11月	20	109	2	
12月	21	93	4	
1月	19	95	4	

2月	19	93	2	
3月	20	100	4	
合計	241	1,181	39	

7. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

ひやり・はっと	苦情受付	事故
1件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

(1) 事業所内会議

① 職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告やひやりはっと・事故の検討、業務の確認等を行いました。

2. 職員研修実施状況

相談員としての基本的な知識を得るための研修や会議等に参加し資質向上を図りました。次年度も、相談援助技術の研修、権利擁護・人権等の各研修に参加し、職員各自の更なる資質向上に取り組みます。

(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	・事業計画 ・各事業の加算、報酬について ・利用者支援の基本	・「事業計画書」の確認 ・「サービス利用料金及び利用者負担額に関する同意書」の確認 ・業務マニュアル
5月	・個別支援計画と個別支援会議について	・個別支援計画とは、支援会議の進め方の理解
6月	なし	
7月	・ペアレントトレーニング、ティーチャーズトレーニング	・家族支援ペアトレについて
8月	・自閉症スペクトラム学会研修伝達 ・虐待防止、身体拘束、アンガーマネジメント	・研修参加者から伝達 ・虐待等に関する動画をもとに支援を振り返る ・アンガーマネジメントとは何か。上手なマネジメントの仕方。
9月	・KYT訓練 ・災害時の一時避難場所、保護者へ	・資料を使用し危険予知訓練 ・避難場所や保護者連絡について職員間で確

	の連絡について	認
10月	・AED講習 ・事業計画上半期振り返りと下半期の確認	・北上地区3事業所合同でAED講習受講 ・事業計画をもとに進捗状況や今後の見通しについて確認
11月	・事故対応と緊急時について ・サービス管理責任者研修伝達 ・自閉症スペクトラム学会研修伝達	・マニュアルの読み合わせ ・研修参加者から伝達
12月	・吐物処理	・使用器具の設置場所や処理方法の実践
1月	・安全計画 ・サービス評価表	・備品の破損、危険個所、生活空間の整備、避難用リュック内の名簿等の整備、初期消火訓練 ・評価表結果をもとに改善策の協議
2月	・セルフケア	・「生活習慣と睡眠から始めるセルフケア」の動画視聴
3月	・利用者の法人内事例検討や支援会議のフィードバック ・法人理念	・法人理念の読み合わせ

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
5月	発達障がい者育成研修会（5～8月 計4回）	岩手県社会福祉事業団
12月	障害者虐待防止研修	岩手県社会福祉士会

Ⅲ. 防災関係

※相談支援事業所は、避難訓練等は非該当施設のため実施しませんでした。AED訓練に参加しました。

